

電信寫

P.6.102

昭和二一 一九八一 平 横須賀 五月八日 一〇五〇 發 絡總
吉田 總 裁 本省 五月八日 一七二〇 着
第三八號 (再電) 高岡事務局長

(米軍政組織變更の件)

貴電合第一三八號に關し

横濱事務局に於て擔當すべきに付當事務局としては従前の通り擔當府縣無きを妥當とすべし (了)

配布先 文、電、總裁、次長、絡總、絡政、絡經、絡交、絡設
絡管、祕書、絡總總、連、絡政政、軍、設庶、營、經

外務省

0387

電信寫

P.6.102

昭和二一 二三七三 平 久留米 五月二十一日 一六三五 發 絡總
吉田 總 裁 本省 二十一日 九二〇 着
第二八號 (至急) 根道事務局長

(第九二軍政中隊の管轄區域に關する件)

外務省告示第十二號熊本事務局官制に依れば其の管轄區域は米第三軍政中隊と同一となつて居るが同中隊は二月一日以後熊本鹿兒島兩縣を管轄してゐるから大分宮崎兩縣と管轄する米第九二軍政中隊の地域は何れの事務局か擔當するの如何分り御回示ありたい 熊本、京都事務局に轉電した (了)

配布先 文、電、總裁、次長、絡總、絡政、絡經、絡交、絡設
絡設庶 絡設、絡管部長、絡祕、絡總總、連、絡政政、軍、

外務省

0388

懸案

(分類 A/1.0.0.2-1)

9176

電信課長	主管	國務部長 了	
	主任	奥川博子	
發電係	電送第	9174 號	
	年	五月	三日
	時	分	分
	件名	宛	
	第九二軍政中隊の管轄区	久米根通商長	
	域に昇す件	轉電 (京都)	
	第	一	二
	號		
	記録件名	發	
		吉田總裁	
			昭和二十年五月二十三日

23 07

0390

電信課長

發電係

215.23 秘書課

外務省

電信案

外務省

貴電第三八號に關し

米第九二軍政中隊の地域は熊本事務局の管轄

であらう

電信寫

昭和二十一年五月二十三日

吉田總裁

第一七〇號 (電話連絡)

(軍政組織の変更に関する件)

往電第一三五號に關し

軍政組織変更の趣であるが何分の儀御同電請ふ(了)

配布先 文、電、次長、総務、政部長、総秘書、総編纂、給
政政、軍

昭和二十一年五月二十三日

吉岡事務局長

外務省

0389

記録係

RA'-0005

0243

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

二、重要案件

(1) 水道灌漑用晒粉之困乏件

三月初旬延岡日室カ爆発事故ノ為晒粉製造生産力停止シタルニ
 際シ之カ生産ト関係シテ九州各地ノ水道灌漑用晒粉ノ不足ヲ
 急據補充スヘキト日軍政部リ要求ヤリ聞知セルニ依リハ各都
 市ニ對スル進駐軍ノ要求ハ概シテ極メテ或ハ軍政部ヲ通シ又ハ
 進駐軍自体ヲ要求スル事極メテ出鱈目ナリシヲ以テ四月六日
 全九州水道灌漑備部ヲ會合狀況調査先々各都府ニ依リ
 或ハ占領軍自体ヲ自ラ工場ニ付晒粉ヲ取ラテ之ヲ自ラノ手
 ヲ投入淨水シ(熊本、鹿児島)或ハP、D、ヲ兼テテ市カ
 エ坊多クノ事(宮崎、那城)又ハ進駐軍ノ命ナリトテ市カ奪
 走シテ入年シタル状況ニテ右ノ(一)経来ノ投入量概シテP、P、
 M乃至O、P、P、Mニ對シ進駐軍ノ要求ハ概シテ不足也其四P

0397

(福岡縣)

P、M乃至六P、P、Mニ及ビ需要數十倍トナリタルト、(二)後

来ヨリ不足際、晒粉生産ハ上述要求ニ到底向テ合ハス配給
 切符ハ現物化セサル為生産工場ニ直接連絡シ非テ手段ヲ
 以テ入手セントシタルト、(三)塩ノ不足ニ依リ晒粉生産ハ全額一割
 程度トキコト等ニ起因スルニシテ四P、P、M投入トシテ九州
 地区ノ水道用トシテ月三〇〇屯ノ晒粉ヲ必要トシニP、P、Mト
 シテ全日本一、四半期ノ割者一、四四屯ニ對シ現物化三〇〇屯
 ノ現状ヲ以テシテ九州ノミニテ一ヶ月ニ全日本一、四半期分ヲ
 消費スルコトトナリ到底實現シ得ザル要求ナリ、而シテ之カ為
 斯ル日本人ニ對シ其ノ利益ヲ享受シヤル如キモノニP、D、ヲ
 兼テスルコト自体カ違法ナルト其ニ之等要求交テ切下ケ、全
 九州ノ歩調ヲ揃ヘテ日本側ノ態度ヲ決セシハ盛夏時ノ疫病
 流行期ニ於テ米價ノ要求ニ應ジ難キヲ予想シ先般保木

0398

(福岡縣)

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0247

連綿皮ヲ東習ニ生長セシメ總司令部公共衛生福祿部「ブロード
 レー」少佐及厚生省、水道協會ト先道諒解ヲ遂ケタリ
 (一) 水道濾菌用晒粉ハ本博ニ於テP.P.M. 資本ニ於テ〇・四
 P.P.M. ニテ良ク、其旨總司令部ヨリ日本政府ニ送テ先
 考ヲ提出スルト共ニ全日本ノ米軍政務並ニ部隊ニ其旨通
 知ス
 (二) 厚生省トシテ、右揚合ト兼行シテ資本ニ於テ〇・一P.P.M. 乃
 至〇・四P.P.M. 以上ノ晒粉ヲ輸入スルハ、晒粉ヲ棄ス
 (三) 水道協會九州地方支那長、各都府ハ水道協會本部ニ晒
 粉又ハ濾菌用素新カチ申請ヨラスニ際シ之ニ加除訂正
 加フル晒粉ヨリ有之ニハ、九州地区各都府ノ輸入率
 ヲ保持シ、晒粉ノ現物化ニ努メカス
 然レテ右揚合發出ヨリ候テ、九十五軍政團ニ正式申入ラセシメ

0399

実地予望ノミトシテ九十五軍政團トニ諒解済ノ如ク、其ノ大
 佐自身先般上乗、ブロードレー、女佐ト諒解ニ未シ、右指令
 兼出サレシテ厚生省有晒粉、既ニ棄布セラレ、其旨厚生省
 ヲ通知ラ、度々レタルヲ以テ、九十五軍政團ニ申入ラセシメ
 厚生省有晒粉出テタル以上、晒粉差支ナキ旨ノ回答ヲ得タリ
 總司令部ヨリ五月六日附ヲ以テ、保世保才ニ海兵隊司令
 官部ハ水道濾菌用晒粉、必要ノ要求用スル、調査報告ヲ
 求メ、来リアリテ、ウエスタンバーガー、少佐ハ右報告後、海兵隊
 ノ引揚ト既合セテ、揚合兼出、予望ナラハト務リタリ
 右事件ハ、右方ヨリ右既兼行、P.P.M. 兩浦方中入、アノヲ之ナク
 生スル、宮崎、都府、鹿児島等、水道用晒粉代金、完埋ニ関
 レテ、易後ハ、進駐軍、各都府トスルニ、應地ニ之ヲ求ムヘク、中央ニ
 他報ニ之ヲ尋問答ニ務メテラス

0400

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0248

(四) 公娼制度廢止ニ関スル件。

首題ノ件ニ關シ第九五軍政団係官ハ、C.I.C.、其、他各軍政中隊ヨリノ報告ニ基キ日本側ハ結局ニ於テ公娼制度ヲ有形無形ニ温存セシメントシテ、指令ノ施行充分ナラズト言明セルヲ以テ、当方ハ極力陳辯スルト共ニ、直々ニ各縣ノ詳細ナル報告ヲ作成シテ通報シ謔合セル処、結局ニ於テ、金銭貸借ニ財帯シテ女子ノ身保的自由ヲ拘束シ、賣淫行爲ヲ強制スル如キ契約其、モノヲ無効トスル如キ法令ノ発布セラレテ、サレテ不満足トシ日本側ノ誠意充分ナラズトセルト判明セルヲ以テ、ソレハ地方的尙題ナラズ中央ニ於テ決定セラルベキ勅令ニテ中述ブルト共ニ、右契約ノ効力ハ判例上ニ於テハ既ニ民法才九十條ニ依リ公序良俗ニ反スルモノトシテ無効ナル旨ノ判例夙ニ確立

0401

セルト共ニ、今次指令ニ際シ二月二日付警保局長通牒ニテモ言明セラレ、又右ノ如キ日本側ノ法的措置如何ニ拘ハラズ指令ニ依リ日本國內法ニ優先シテ当然既ニ無効ナルニト明白ナリト説明シタルモ、指令ハ日本政府宛ノモノニシテ日本政府トシテ右契約ノ無効ナルトテ法的規制ヲ行フベキナリトテ毅然タラズ。

唯、本件ニ關シテハ九州各地ニ於テ本指令ノ趣旨ヨリシテ、公娼タルト私娼タルト向ハズ女子ノ身保的自由ヲ拘束シテ賣淫行爲ヲ強制スル契約ハ一切無効ナリヤ否ヤニ關シ各地未定ノ見解並ニ縣當局ノ見解区々ニシテ、又遊興飲食後取立ニ關シテモ、右解釈上ノ異ニ係ル尙題ナリ目下法の基礎ヲ研究中ナリ。即チ業者側トシテハ構引セラレタル借金ノ届手ヲ回復スル

0402

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0249

爲、花代ハ税金ヲ含メタル從來額ヲ坐收シテ下ラ後金納
 入ヲ免レントノ意圖ノ下ニ公娯制度ノ存續ヲ直接間接
 是認スル如キ一切ノ法律ハ廢棄セラルベトノ前記指令中
 ノ文ヲ援用シテ米軍ニ陳情ヲ行ヒ各地後務署、財務
 局ニテモ行ヒアリテ、本件ニ就キテハ當事務局トシテ、
 財務局ト緊密ナル連絡ヲ保テ左ノ見解ヲ持シマリ、
 (一)マ指令部指令ノ解釈ハ中央政府ニ於テ責任ヲ以テ、
 行ヒアリテ、民間私人ノ恣意ノ解釈ヲ許サズ、又中央
 政府ノ執リタル措置ハ全テマ司令部ノ諒解ヲ得アリテ、
 マ司令部トシテモ満足シアルモノニシテ、不可ナル兵ハマ司令
 部が指示スベク、地方的官憲ハ中央ノ指示ニ依リ忠實
 ニ行動シアリ又其ノ他ナキコト。

0403

(二)遊興飲食税ヲ課税スルニトハ公娯制度ヲ是認スルモノ
 ニ非ズ、即ケ同税ハ遊興飲食行爲即ケ賣淫行爲ヲ課
 税ノ対象トシアリテ、賣淫行爲爲ソノモノハ右指令ニ依
 リテモ否認セラレザラザル故、賣淫行爲ソノモノカ存在スル
 限リ之ヲ課税ノ対象トスル同税ノ取立ハ公娯制度ノ存
 廢如何ニ關係ナシ。
 然ル処、右解散ニ因シ賣淫行爲ニ課税スルニトニ因シ公
 娯制度廢止セラレタル以上、賣淫行爲ハ刑法上密淫賣トシ
 テ不法行爲トナルベク、少クモ法律上ノ事實行爲トハ言ヒ難
 キヲ以テ、法律行爲ニ非ザルモノヲ、法律上ノ課税ノ対象ト
 スルニト自作ニ疑義アルト共ニ、軍政部トシテハ同課税ハ
 公娯制度ヲ *licence* セザルモノ、又ラ *authorise* スルニトナリ、
 法律上認メラザル行爲ヲ *authorise* スルニトハ不可解ナリト
 レテ同税ノ取立ハ一応現在ノ処認ムルモ、調整セラルベキ旨

0404

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0250

言明シテ、右ニ因レテハ、財務局ヨリ中央ニモ照会中ナルガ
 当方トシテモ資料精査中ナリ。
 尚右ニ因リ、各縣ノ実情別紙才ニ、通ニシテ
 官情、如キハ、責任行爲ノモ、ハ公娼タルト認メタルト
 同ハズ、一切嚴禁セラレテ、各地米軍ノ不尋ニ干渉
 行過ギアリ、之ヲ速カニ調整スルヲ要ス。
 (ハ) 進放令ノ地方的施行ニ因ル件。
 才九五軍政團ニ於テハ、東京ニ於テハ、該令者ガ最近ニ
 至ル迄多敷減レタルニ、然ニ於テハ、地方ニ於テハ、減レル者
 多敷アリト予想セララルヲ以テ、軍政團ノ作中者
 將ト連絡詳細ナル報告ヲ徹底的ニ之ヲ掃蕩スルヲ要
 アリト言明シアルヲ以テ、目下行政事務局並ニ各縣ト連絡
 詳細ナル報告ヲ準備スルト共ニ、日下倒ノ誠意ヲ披歴レ

0405

不尋ナル誤解ヲ避クマク、鋭意交渉中ナリ。
 (ニ) M.P.ノ刑事裁判干渉ニ因ル件。
 進駐軍関係犯罪ニ因リ、PROVOST COURTガ裁判管
 轄ヲ有スル事件ヲ未ダ其ノ懲罰ガ出サザルト(通款並ニ
 連記人ノ採用難等ニ依ル)事務^所タル^所ニ之ヲ日本側裁
 判所ニ引渡シ、然モ未軍法規ヲ適用シテ日本法規以上ノ
 重刑ヲ要ボレ判決ヲ強制スル事件散見シ、裁判所トレ
 テハ、因^テ即^チシ^テアリテ、判決ニ対スル責任ヲ負ハズトシテ判決申
 渡ヲ行ヒアリ、目下調査中ナルモ、右ハPROVOST COURT
 者、^ハ時^ニ日^ト共ニ解消スベキモ、当局ニ於テ調整スベク
 企圖セリ。
 (ホ) 花柳病診療所ニ因ル件。
 花柳病予防ニ因ルニ、本年十月、指令ノ地方的施行ノ一

0406

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0251

トシテ九州ニ八箇所ノ無料診療所ヲ設ケ科学的予防手段ヲ講グベク別紙才三ノ如キ案ヲ示サレアリ之ニ要スル要徴鏡各種財産器械藥品等ヲ準備スベク申渡サレアルモ日本人ノ爲ニ施設ナル爲P.D.専行セザル趣旨ナレバ之ガ入手利益ニ相当困難ナルベク各部ノ協力ヲ仰願ス

(ハ)奄美大島ニ関スル件
鹿兒島縣ニ於テハ奄美大島ノ問題ニ関シ別紙才四ノ如ク種々ノ問題アリ連ヤカニ解決スルヲ要ス

(ロ)賠償事工場ノ機械保全ニ関スル件
首途ノ件ニ関シ財務局ヨリ別紙才五ノ如キ要示アリ之等詳細ニ関シ華方ハ新設ナル爲十九年度ノ指令治里科等ヨリ回示アリテ何分ノ即回示ヲ得度

0407

三内外連絡ノ状況

(一) 九州其ノ他国内諸島方ト各連絡事ノ關係
九州各島連絡事ハ島ト他島方トノ連絡關係ハ特ニ重要モ之ヲモテテハ状況ナルモ他島方ハP.D.ト事務提供ニ奔命セリ各種指令ノ地方的施行其ノ他政協的向敷進駐軍肉係情報等ニ関スル連絡十全ナリトハ言ヒ難ク他島方ハ何レモ右連絡方熟習シテルヲ以テ當リ局ニ各島方及リ破リ局 商工局其ノ他ニ出来ル丈ケ右情報等提供及指令原文ノ解釈及ツテ速報ヲ行ヒタリ

(四) 連絡方法
右連絡ニ際シテハ遞信無線一般郵便ヲ用ヒ他島方警察無線ヲ利用シテアリテハ其ノ事ハ局トシテ連絡ニ要ス

0408

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0252

四 進駐軍家族居住問題
概略の事

五 中央ニ対スル希望

九州地已終戦連絡を以て、設四箇之関を以て、
(1) 中ニ九軍破中隊ハ、佐野保ヨリ佐賀ニ移動スルヲ以テ、
佐賀ニ終戦連絡を以て、建設スルコト、之ハ佐野保
ハ陸軍トシテ、全クネグレクトスルコト、言的アルヲ以テ、
佐野保ヨリ高ノ人員ヲ佐賀ニ移動スルヲ第一トス
ベシモ、右ノ能ハレハ、當る高ニ於テ、一特佐賀ノ
米軍進駐ニ際スル事務ヲ取上ケルモノナリ、
(2) 目下軍破中隊此在在ニシテ、終戦連絡を以て、無
キ九二軍破中隊ノ管轄區域タル大分、高崎

0409

早稲田
米軍進駐
連絡問題

兩縣ニシテ、能ハレ高ノ管轄トナリアルモノナリ、
他ノ關係ヨリ之ガ面倒ヲ見ルコト、不能ニシテ、現在米軍
ノ關係ニ於テ、公娯制度、水道等、當る高ノ管轄ナル
問題ニシテ、固シク之ハ終戦連絡を以て、
右左ニ終戦連絡ニ對シ、附ニ住定建設等ノ問題モアル
現在大分ニ終戦連絡を以て、建設スルノ要切ナルモノナリ、
四 終戦連絡久留米ヨリ高ノ管轄事務変更ノ件
當る高ノ中九五軍破中隊ニ連絡スルハ、任務トシテ、接
洽ヲ得タズ、之ヲ久留米終戦連絡を以て、高トスルハ、久留
米地方ニ連絡ヲ任務トスル如ク、新外ニ解決セラルル高
市役所内ニアル久留米終戦連絡委員會ト、限固セシ
ハコト、屢々ニシテ、此ノ終戦連絡久留米地方ヨリ、
(Kyushu Central Liaison Office)ト改稱スルハ、固通ナリ

0410

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0253

陸軍

然レテヤニ海兵師團及中九五軍砲団ヲ強力ニ此ノ意
 中ニ毎ニ主張シテアリテ現ニ公文書ニテ *Agreement Contract*
Liaison Officer ト記載シテアリ
 又他官片トノリテハ處理上、九州地方ヲ破ラシ務局、九州
 地方商工局、九州地方海運局等々ニ合九州の官片ハ
 「九州」字ヲ冠シテアリテ、一頁ニテ其ノ事務此學的確
 ニシテ他ニ付スル關係セリ、此ノ際是非其名行變更
 セシメタル
 (ハ) 中八軍司令部又ハ中一軍司令部ヨリ各軍政部ニ
 シテ命令等ヲ通報
 總選總守ニ関シテハ三月十二日付ヲ以テ中八軍司令部ヨリ
 各軍政部ニ *General Election and Posters and*
Organization ナル指令發出シテ、右ニ基キ地方軍政

0411

部ハ種々ノ報告ヲ要求シテ切迫セリ、又花柳病等
 防ニ関スル指令ニ関シテモ第一軍団より四月二十三日付
 指令アリテ、右ニ基キ、今次診察療治ノ般立等々實施企
 図シタル付キテハ、右ノ如ク中八軍又ハ中一軍司令部ヨリ他
 部指令ノ施行、其他ニ関シテ發出サレタル命令、他
 傳書使便其他ノ利用、違々カニ内報ヲ得ハ、中八軍
 經上ノ裨益ニハ、絶大ニシテ、中矣、右ノ各々ハ、極
 了、右ノ如ク於テ右通報方ハ、配慮相煩及
 (ハ) 右設ニ於テ、右ノ如ク、三月以前ノ指令資料、其他無
 當ニシテ、右ノ如ク、指令施行並ニ解決ノ重要ナル任務
 兼ル局ニ於テハ、右資料ハ、速ヤカニ入手ヲ希望ス

0412

RA'-0005

0254

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

出
発
ノ
一

KURUME LIAISON OFFICE

95TH MILITARY GOVERNMENT GROUP

Senior Military Government Officer
Lt. Col. Rue S. Link

Agriculture, Natural Resources
Maj. Frank M. Fitzgerald

Resources and Industry, Reconversion
Maj. Luke A. Westenberg

Finance, Fiscal Labour
Maj. William J. Ellis

Education
Capt. Robert F. Schmolze

Medical Officer
Capt. Joseph P. Ornelus (Dr.)

Adjutant
Capt. Alvin Kadish

Legal - Public Safety
1st. Lt. Walter H. Powell

Warrant Officer
Mr. Thomas H. Maler

0413

RA'-0005

0255

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



保登第一六五號

昭和二十一年五月十四日

宮崎縣警察部長

久留米終戦連絡事務局長殿

公娼廃止に関する対策実績及将来ノ

取締方針ニ関スル件

日表ニ無電ヲ以テ照會相成候標記ノ件左記ノ通り有之候是ホ
此ノ旨及回答候也

記

一本縣ノ取リ得ル対策並ニ実績

イ、指定地料理屋ノ轉業経緯

公娼制度ハ民主主義ノ理想ニ違反シ個人ノ自由充達

ニ相反スルモノナリトノ趣旨モトニ設ケセラレタル(マツヤサ)然

司令部ノ公娼制度廃止指令ニ付シテ本縣ニ於テハ

昭和十四年四月從來ノ公娼制度タル貸座敷業者及相成

ハ入身ノ賣買自由ノ拘束並ニ貞操ノ賣買ヲ公認スル

ガ爲ニ男女道徳ノ根底ヲ破壊スルモノナリトノ理由ノ下ニ

廃止シ之ヲ指定地藝妓トシテ之ガ取締面ニ於テモ貸

座敷業者取締規則ノ廃止シ藝妓取締規則ニ據ルコトニシ

爾後指定地料理屋多藝妓トシテ管業ニ来タルヲ以テ

以テ今回ノ公娼制度ノ廃止指令ニ本縣ノ如キ場合ヲモ

含ムヤ否ヤニ付一月二十八日附ヲ以テ本省ニ對シ照會シ

タルニ

「今回ノ指令ニ基テ處置ハ公娼制度ノ通甲ニ從テ

終戦連絡久留米事務局

0414-1

RA'-0005

0257

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0414-2.

既ニ公娼ヲ廢止セル廳、府縣ハ關係ナキヲ以テ參考ニ資
 セラレ度ニ
 トノ回答ニ接シタルヲ以テ樂觀ニ居リタル處ナルガ一月三十一日
 聯合軍官崎元政部長官ヨリ本縣實態ニ於ケル指定地料
 理屋多指定地藝妓ハ其ノ營業ノ實態就中前借金年期等
 契約面ニ於テ依然公娼ト何等異ナル處ナキヲ以テ急遽ニ措置
 セヨトノ命令アリタルヲ以テ不取敢一月三十一日以前全面
 的ニ營業
 ヲ停止シ即日之等ノ契約ヲ放棄セシメ藝妓ノ自他ヲ開放ス可ク
 管下各署長ニ指揮スルト共ニ業者側代表ヲ縣ニ招致シタル處
 予テ豫期ニ居リタル處トハイヘ事ノ重大下ニ一時整頓得セルモ
 今回ノ命令ノ趣旨ヲ指示シ且ツ此ノ後ニ於ケル轉業等ニ関シ
 詳々論議協議懇談シタル結果各代表ニ於テハ斷ノ愁眉ヲ
 開キ其ノ趣旨ヲ諒トシ今後轉業問題ニ関シテハ各業者者ニ因
 リタルニ返答スベシ一應退廳シタルガ越テ翌一日六ヶ所ニ散在
 スル指定地料理屋「二十五軒」中廢業希望ノモノニ軒ヲ除キ
 他ノ二十三軒ハ何レモ於館トシテ營業スベキ旨申述タルヲ以テ
 職員等ニ依リ現下於館排座ノ状況ニ鑑ミ一般執行者ヲ宿泊難
 緩和一端トシテ全面的ニ之ヲ許可シ茲ニ不備なモ於館トシテ
 発足スルニ至リタリ
 口指定地藝妓ノ措置
 前記ノ如ク指定地料理屋ニ對シテ措置スルト共ニ全指定地藝妓
 ノ身柄ヲ拘束スル一ツノ契約書ヲ廢止せずセシムルト共ニ前借金
 ハ何レモ棒引ニセヨトノ命ニ依リ何レモ放棄セシメ全一月三十一日
 ヲ以テ一應歸郷或ハ他ノ堅實ナル業態へ轉業方斡旋指導ス
 ルト共ニ一方於館ノ女中トシテ其ノ儘繼續希望ノ者ニ對シテ
 ハ本人ノ自由之由男ニ從ヒ從業許可シタルニ其ノ約三割ノ轉出

終戰連絡久留米事務局

RA'-0005

0258

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

044-3

ヲ見タリ	他ニ女中トシテ新築足ニシタル處戰災等ニ依リ著シク破館	構底下且前指定地藝妓時代ヨリノ馴染者等アリテ相違	ハ収登アリ	各業者ニ於テモ多ク満足ニツキアリタル ^在 ニ至リ左記	ノ如キ事件を生シタルヲ以テ全員開放スベシトノ命令アリキ	二月二十八日現在全員他へ轉出セシムルノ余儀ナキニ至リ爾後ノ	旅館経営ハ著シキ困難ヲ加ヘ業者一部ニ不平ヲ感スモノアルノ	現状ナリ	一事件ノ概要	ノ前記ノ如クノ指定地藝妓ハ其ノ自由意思ニ基キ開放ニシタル	慮ナルガ早速其ノ行先ニ因却ニシタルヲ爲官崎市	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
------	----------------------------	--------------------------	-------	---------------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	------------------------------	------	--------	------------------------------	------------------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

下市
 方ニ同居方總請シ
 元指定地藝妓

等同居ニ居リタル處既知ノ進駐軍兵士三名來遊スルトコト
 全所ニ於テ賣淫行為ヲ續ケル裡佛々二月二十二日午後十一時
 取締從事中ノ進駐軍兵士ノ窺知スル處トナリ突覺檢査
 ナレ取調中
 元指定地藝妓

終戦連絡久留米事務局

RA'-0005

0259

Kurume Liaison Office
The Imperial Japanese Government

95TH HEADQUARTERS AND HEADQUARTERS DETACHMENT JPO/sm.
MILITARY GOVERNMENT GROUP
Kurume, Kyushu, Japan

APO 929
27 May 1946

SUBJECT: Venereal Disease Control.

TO : Central Liaison Committee, Kurume, Kyushu.
Attention: Mr. Sawaki

1. Directives have been issued to the Imperial Japanese Government regarding venereal disease control (AG 726, PH 16 Oct 45, Control of Venereal Disease)

2. At the present time the carrying out of this directive has been unsatisfactory in Kyushu, chiefly because the facilities for diagnosis are very poor and because proper drugs for treatment have not been available. The problem of drugs has been solved by the establishment of supply through Military Government. The problem of establishing proper methods for diagnosis has not been solved.

3. The facilities which have been made available for diagnosis are not adequate to diagnose any of the venereal disease. It is suggested that the Public Health Officers of each Military Government be given assistance from the Central Liaison Committee in making equipment and supplies available for this purpose. The Public Health Officers have dealt with prefectural and local officials in these matters but have not met with very much success.

4. The equipment and supplies needed for this program which are absolutely necessary to conduct this project and which are lacking are:

- a. Darkfield attachments for microscopic diagnosis of syphilis. One each is needed at each clinic. A total of eight (8) will meet the present needs.
- b. 500 rubber gloves for pelvic examination.
- c. 200 vaginal speculums, bivalve type for pelvic examination.
- d. Material for making proper stains for microscopic study:
 1. Gentian violet
 2. Gram's iodine
 3. 95% alcohol
 4. Safranin

0415

Kurume Liaison Office
The Imperial Japanese Government

5. Clinics will be operated in Fukuoka under the supervision of Capt. P. T. Hodgins of the 37th Military Government; in Sasebo and Saga under the supervision of Capt. Moss of the 29th Military Government Co.; in Kumamoto and Kagoshima under the supervision of Capt. Uthus of the 93rd Military Government Co.; and in Oita under Capt. Weiss of the 92nd Military Government Company. Depending upon future developments it is possible that clinics will be established in Nagasaki under Capt. Uthus and in Miyazaki under Capt. Weiss.

6. Whatever the Central Liaison Committee can do to assist the clinics in procuring these items will materially aid the execution of AG 726, PH 16 Oct 45, Control of Venereal Disease as issued to the Imperial Japanese Government.

RUE S. LINK
Lt. Col. AC
Commanding

0416

RA'-0005

0261

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

説明

A 銀土帰還後日本国債とB武軍票とを交換し其の交換に於て各種留置文拂の爲当地銀行より現金の融通をなしたり斯の如き融通現金は政府に於て今後如何に取扱はれるものありや

B 帰還途に交付すべき国・縣の義務金及法人個人の金融債は如何に取扱はれるや

C 帰還船土に復歸の希望なき者(法人及個人)の財産は如何に取扱はれるや

又、帰還船土に復歸希望者は現在鹿児島市周辺に相当滞在し海航解禁を待ち居るもこの海航者は食糧不足と所持金の不足に依り生活不安定を来してあり中には要する物も乏しくありつゝ一日も早く海航解禁を以て貰ふ様申進しを望むたい

四 損害賠償に関する件

占領軍將兵の不法行為等に因り邦人側の受けたる人的物的損害の補償方式は如何に最に給付せらるべきか此の點を以て終戦中央軍事諮問会四部会から一付待、如く通知があつたので再三電照し如何の指示を待つて居るが其の種軍件は相も教養生しと居り之以上の延引は社会的思想上も如何と考へられるを此の陸海軍省長官長官長官長官其の他関係法規等に準拠し着座の上國費予算より速に処置したいと考へるが差支ないか中央と連絡を希むたい

五 情報に関する件

中央等より判明したる進駐軍関係の情報に於て地方軍務局(通報される情報等は同時に地方へも直接送附願ひたい)地方に於ては何等情報入手出来ず中央の意向不明である

(終)

終戦連絡久留米事務局



國一管第三三號

昭和三年五月十八日

熊本財務局長

終戦連絡事務局局長殿

進駐軍關係希望並意見に關する件

五月十日久連合第四號に基く首題の件を左記の通り仰回答す

記

終戦連絡事務局に對する希望又は意見

一 國有財産(土地、建物、機械、船舶)の進駐軍より開

放に就いては單に一回の要請連絡に止まりず更に其の

促進に一段と努力を願ひたい

現下財政經濟の南運地に民生決定等の為國內的に

は急速に特殊物件其他の處理委員會に於て對

議決定した事項も活用し得ず徒に放置せられてゐる

ものが多し(大藏省より土地建物の進駐軍よりの開放

につき八電あり五月一日附)

二 進駐軍の政組織の變更ある場合も其の他可能なる範

圍に於て軍政組織に關する細部例へば軍政官々姓名

業務分擔等の情報を速報して載さ度い

三 賠償指令該當工場監理の爲當局として各縣二五

に衛局職員を連絡主任官に指定し緊急重要事項

は直接軍政部に連絡せしめてある

三 賠償指令に當り機械使用の認可を積極的の要請を

此度の機械の管理保守に使用運轉に當り管理する

は彌を俟たざる所である。應大なる經費資材勞務

を使用して非生産的管理を實施するはより民需

充足の線に在りし指令を最も完全に實施し得る

終戦連絡久留米事務局

0419

方法を積極的に要請すべきである。

四、賠償指令に場々の管理は務めて現地主義とすべく要請され
た。従来僅かの利點を以て遠距離の移動業績を現地
軍政官より命令されることがあるか之に要する経費資
材勞務等は日は想像以上のものがある。特に自動車燃料
の不足してゐる實情に於ては不可能に近き場合が大切であ
る。三四共に現下の經濟情勢に即してインフレ抑壓の積
極的なる手段である。

五、甲の指令が現地軍政官或は現地軍に充分徹底する様
にされた。
乙、現地軍政官限りと機械の轉用を指令されることがあるも
國內的には何等の處理手續を経て居存しむりがある。

二、賠償機械保守の限度に就いて甲又は第八軍は現狀に
於て良金なる保守状態を指令してゐるが現地軍政官
では更に補修試運轉迄要求して來る所もある。中央
の意圖が徹底しない爲に現地では二倍三倍の經費を
使ふも足りない狀況である。京都の第一軍團にも申入れ
ありたい。

六、最近事業者又は勤勞者にして進駐軍關係を口實に不
當に統額を裁免を要求し進駐軍亦之等に干渉支援
をなす傾向を止せしめ今後斯ることを望まぬ様願ひたい。

終戦連絡久留米事務局



外第二四七號

昭和二十一年五月二十一日

佐賀 縣知事

終戦連絡久留米事務局長殿

進駐軍関係希望並に意見に関する件

五月十一日久留米連合第四號照會に係る標記の件左記の通り回答する

記

一、各地の状況及重要案件

各地の状況

(1) 進駐以来未だした事件も、全く只交通事故十

數件有るのみにして良好

(2) 慰安所として進駐軍専用のピヤホール及びゲ

ンスホールを開設

二、各地に於ける内外連絡の状況

進駐軍関係とは圓滿なる状況に有り

三、各地終戦連絡事務局に対する希望及び意見

1. 同一事項につき各々面より通牒指令等有り終戦

事務局関係は一指統一を圖られたい

2. 地方事務局にて連絡會議を開催されたい

3. 進駐軍要物物資(例セメント、ガソリン等)は一指地方

要市數量を取纏め配當量を交渉されたい

4. 各地に現在する進駐軍將校の家族用住宅の建設

をみとめられたし(予算回費)

5. 特別建設住宅は夫々各縣に少し敷割當てられたし

終戦連絡久留米事務局

0421

電信寫

2640.2

川

昭和二一 二九五三 平 敦賀 六月十二日 廿二 發
 吉田 總裁 本省 十三日 〇四〇 着
 第四六號 福島出張所長

(軍政部設置報告の件)

七月一日より府縣毎に軍政部設置のごととなる趣きにて當連軍政
 部は福井縣のみを管轄すべく準備並に次第福井へ移轉の管
 同設置に少くも二月を要する見込みなり

副れ及流字照會の爲延延 (通信室)

既布元 文、電、總裁、次長、各部長

記帳済

0423

電信寫

2640.2

昭和二一 二六八一 平 久留米 六月五日發 終續
 吉田 總裁 本省 五日着 根道事務局長

第三四號

(第九五軍政團移轉説に關する件)

四日第九五軍政團移轉説に關しリンク大佐に尋ねたる廣客月三
 十日同官京都に赴き一日移轉開始五日完了豫定なる旨言明せり
 同官移轉後福岡に於ける事務局組織は業務上當事務局と同一ス
 テイタスを有する九州事務局及福岡事務局の二局に區分するを要
 すべく同官も右を強く要望したり依つて當事務局は同時に福岡に
 移轉方交渉中なり

福岡、佐世保、熊本に轉電せり

配布先 人、文、會、龍、總裁、次長、各部長

記帳済

0422

RA'-0005

0257

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

P. 1204

昭和二一 一九三七 年 和歌山 六月廿二日一、五七號 給本省 十三日C二四番

吉田 總裁

佐藤事務局長



第四九號

(軍政部事務所移轉に關する件)

任電第一一號に關し、軍政部の新築は十日落成したので十一日同部は元高島岸ビルディングから移轉した (了)

配布先

- 文、電、總裁、次長、各部長、給電、給電總、送
- 政、軍、安、教、給電財、資、高、機、給電陸
- 海、給電海、給電海、給電海、邦、内

外務省

0424

P. 204

昭和二一 一九九三 年 福岡 六月十四日一四〇五號 給本省 十五日 九一〇番

鈴木事務局長代理

第一九八號

(進駐米軍移動に關する件)

岡山地區から移動した第二四師團野砲隊司令官フランチャ、大佐は本日本官及警察部長(知事不在)市長代理福岡警察局長の出頭を求め

明十五日から益九州地區は海兵第二師團に代り第二四師團の管轄下に置く

師團司令部は小倉に置かれ、福岡佐賀兩縣は、大佐を司令官とする野砲隊が管轄する其の司令部は福岡市に置く、去領軍の差當りの重要任務として花柳病の撲滅と夜通の統制を強

外務省

0425

RA'-0005

0268

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

(分類 A/100.2-1)

12017
011999

秘書課長

主管 總務部長	主任 總務課長	昭和二十一年六月廿九日	電信課長	發電係	25 15	連 21.6.29 秘書課
件名 軍政區劃変更一件	宛 各地方事務局長	記録件名 總裁	暗 平略	電送第 年 月 日 時 分	件 名	發 總裁
<p>第一種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第二種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第三種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第四種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第五種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第六種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第七種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第八種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第九種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第十種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第十一種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第十二種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p>						

0428

(分類 A/100.2-1)

12017
011999

秘書課長

主管 總務部長	主任 總務課長	昭和二十一年六月廿九日	電信課長	發電係	25 15	連 21.6.29 秘書課
件名 軍政區劃変更一件	宛 各地方事務局長	記録件名 總裁	暗 平略	電送第 年 月 日 時 分	件 名	發 總裁
<p>第一種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第二種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第三種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第四種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第五種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第六種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第七種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第八種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第九種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第十種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第十一種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p> <p>第十二種は、軍政區劃再編成案を以て、次々通り御達し方された</p>						

0429

RA'-0005

0270

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

京都へ御訓令ありし越の處三日當地來訪の内務部長は本旨の質問に對し「軍政部と共に貴所の移轉は當然にして縣として歓迎し居り出来るだけ便宜を計る」旨言明した御言み迄
京都へ轉電せり
配布先 人、文、會、電、次長、給總部長、給政部長、給秘書
給總、連、給政政、軍

昭和二二 三四號三平 致賀 七月三日一八五〇發 給總
吉田 總裁 本省 四日〇九二〇着
第五三號 幅島出張所長

(軍政部設置報告の件)
往軍第五二處に關し

記帳済

0431

外務省

電信案

外務省

三本件
神部員在在(全国に十八) 劍(は埼玉縣新瀧縣署) 第三
種は十三(劍は石川縣香川縣署) 置かれ、激である
實地調査は七月十五日以降より多し来た
決定に達したつてないから、自事創行事本に基き、措置を
研究せしむる必要ありとあり
格子の事は本
たりのオハ軍保官の意向故右を念入りに望み候

0430

RA'-0005

0271

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

陸軍部

連綴第五一五號

昭和七年七月三日

鈴木終戦連絡事務局



大 奉 還

田 茂 殿

軍政已通所編成案ニ関スル件

本件に關し六月三日陸軍省令才ニ三八号奉以て決案示リ
次第があらたかニ日方より才一軍に肉合はせ此決案にの通り
との予びありかり貴省進補考ニ通報致します

- 一 仙台九軍々政部の下に東北(仙台)北海道(札幌)関東
- (浅支)の三個の Military Government Regional District Hqs. (主として監督程の業務を行ふ)と形に置き、東北の下に秋田

A/1.0.0.2-1

No.

0433

青森 福島 岩手(新設) 山形 宮城 北海道の下に 北海道
 関東の下に 千葉 群馬 茨城(新設) 長野 新潟 埼玉 栃木
 山梨(新設)の各軍政部 (Military Government Prefectural
 Areas) と置く

二 京都第一軍政部の下に 近畿(京都) 東海 北陸(名古屋)
 九州(福岡)の三個の Military Government Regional Hqs.
 を形に置き、近畿の下に 福井 兵庫 京都 奈良 大阪 海防
 (新設) 和歌山 東海北陸の下に 愛知 石川 岐阜 三重(新設)
 瀬戸内(新設) 高松(新設) 九州の下に 福岡 鹿児島(新設) 熊本
 大分 宮崎(新設) 佐賀 大分 宮崎(新設) 佐賀 大分 宮崎(新設)

三 神奈川、東京は併せて 別個の一区として十八軍の政務直
 轄とし、横濱に置く

四 支那肉体として、四國中國の三個の Military Government

No.

RA'-0005

0272

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

No.

Regional 以下を改め、第一等と改め、控下は併せしめ、右四國の下
に婆娑(改設)香川 高知(改設)徳島 中國の下に広島 岡山
島根(改設)鳥取(改設)山口(改設)の各府政部を置く

五、本条は六月日より実施する、十、關連する諸事も實際は十月向の
準備期間を過ぎ、予美上、百より実施の予定である。

六、本条は従来の事務処理方法を改定する趣旨に非ず、原
則として従来の通り経過に依るものである。

右條見込に依り中央より國情知事勢等に涉連統あり、各
府政編成の圖解并指達致し、
添附

0434

RA'-0005

0273

外交史料館

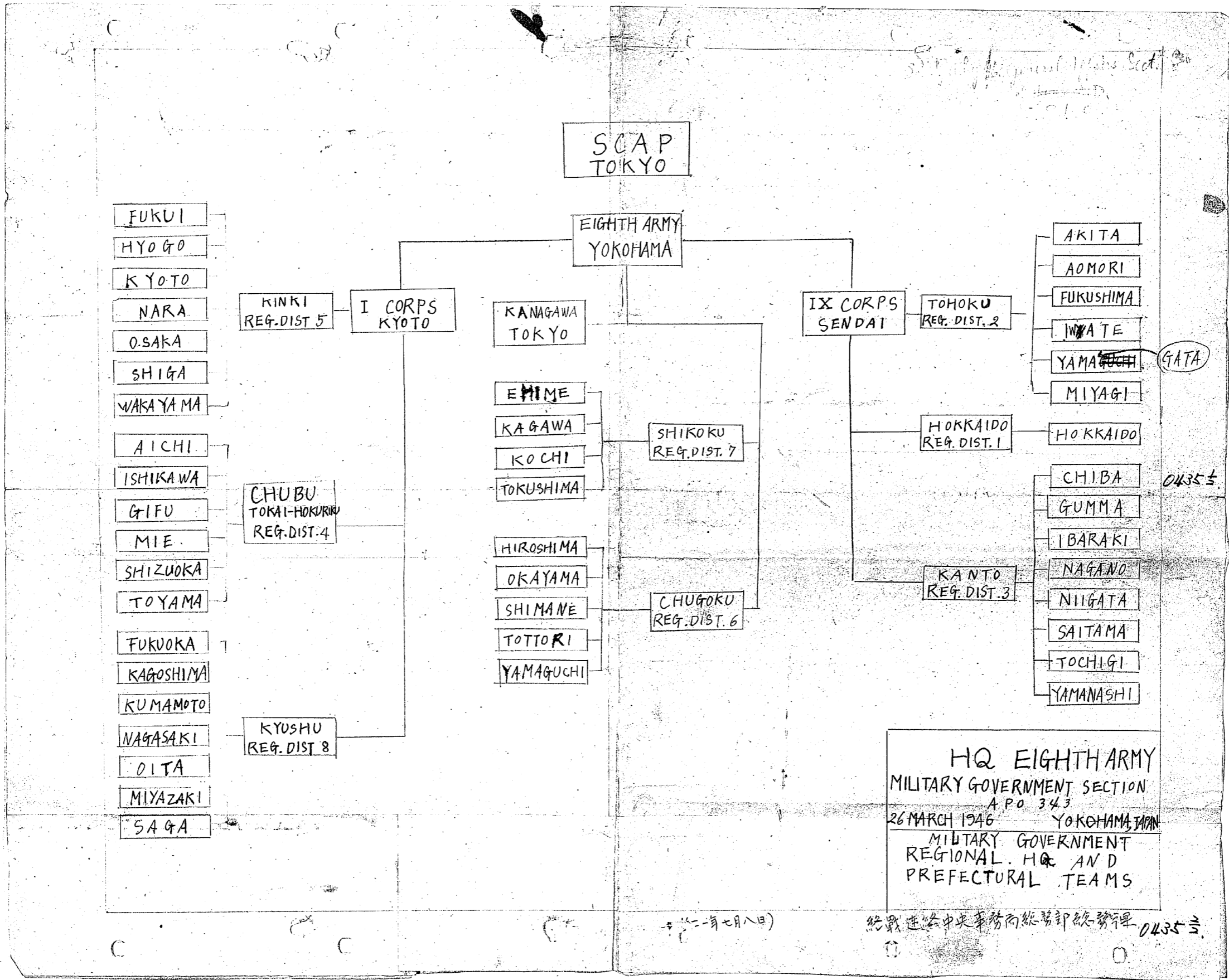
Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RA'-0005



外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0274

濱連第五一五號

昭和二十一年七月三日

鈴木終戦連絡事務局長

終戦連絡中央事務局
總裁 吉田 茂 殿

軍政區畫再編成案に關する件
 本件に關し六月三十日發貴電合第二三八號を以て御來示の次第が
 あつたが二日當方より第八軍に問合せた結果左の通りとの事であ
 るから貴電追補等々通報致します
 一 仙臺第九軍軍政部の下に東北(仙臺)北海道(札幌)關東(淺
 賀)の三個の Military Government Regional Hq. (主として監督
 程度の業務を行ふ)を新に置き東北の下に秋田・青森・福島・
 岩手(新設)・山形・宮城・北海道の下に北海道・關東の下に千
 葉・群馬・茨城(新設)・長野・新潟・埼玉・栃木・山梨(新設)
 の各軍政部(Military Government Prefectural teams)を置く

0436

二 京都第一軍軍政部の下に近畿(京都)東海北陸(名古屋)九州(福
 岡)の三個の Military Government Regional Hq. を新に置き近畿の
 下に福井・兵庫・京都・奈良・大阪・滋賀(新設)和歌山・東海
 北陸の下に愛知・石川・岐阜・三重(新設)静岡(新設)富山(新
 設)九州の下に福岡・鹿児島(新設)熊本・長崎(新設)大分・
 宮崎(新設)佐賀の各軍政部を置く
 三 神奈川、東京は併せて別個の一地區とし第八軍軍政部直轄とし横濱
 に置く
 四 英軍關係として、四國中國の二個の Military Government Regional
 Hq. を設け第八軍の直接の指揮下に屬せしめる。右四國の下に愛
 媛(新設)香川・高知(新設)徳島・中國の下に廣島・岡山・島
 根(新設)鳥取(新設)山口(新設)の各軍政部を置く
 五 本案は七月一日より實施する豫定なるも實際は十日間の準備期間
 を置き七月十日より實施の豫定である
 六 本案は從來の事務處理方法を變更する趣旨に非ず、原則として従
 來通りの経路に依り中央より關係各事務局に御連絡あり度尙新編成の
 右御見込に依り中央より關係各事務局に御連絡あり度尙新編成の
 圖解添附致します

0437

電信寫

71.9.9

吉田 總裁

昭和二十一年 三月六日 平

大津 七月 十一日 一六四五發
本省 十一日 〇九〇〇着

木村出張所長

（軍政中隊名稱廢止の件）

本十日から當地軍政部隊派遣隊は獨立の滋賀軍政となつた一〇七
軍政中隊の名は廢止された

配布先 次官、文、電、次長、終連各部課長

（丁）

0439

SHIGA MILITARY GOVERNMENT TEAM
APO 25 (Otsu, Honshu)

10 July 1946

SUBJECT: Change of Military Government Designation
TO: Shiga Ken Liaison Office

You are hereby informed that effective 10 July 1946
the Military Government unit in Shiga Prefecture will be
known as:

Shiga Military Government Team.

This designation supercedes what was formerly 107th
Military Government Company, Shiga Ken Detachment.

ERNEST E. BRUBAKER
Major, Signal Corps
Commanding

0438

RA'-0005

0295

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

發信用執務用		主信		31	10	41
附		甲	31	10	41	
		乙				
		丙				
		丁				
備考		A/O.O.2-				

(總案)

文書課發送日	昭和廿壹年七月拾貳日	淨書	正校(原稿) 21.7.10 (淨書)
主管	終連總務部長	主任	總務課長
受信人	各地方事務局長及 旭川、小樽、釧路、室蘭、美陸を除く 各出張所長	發信人	吉田總裁
先付送寫	軍政再編成に關する件	名件録記	
名	軍政再編成に關する件	日附	昭和三十一年七月十日
附屬		附屬	

別紙の通り報告があつたから転報する。尚

10-50 0441

電信寫

P. 20, 4

昭和二十一年七月十日 佐世保 七月十日 一七〇五發 終連

本 省 十四日 一五〇五着

吉田 總裁

第一五九號

(第二九軍政中隊移轉に關する件)

第二九軍政中隊本部は本月五日舊任司令官フイヒン少佐より新任司令官サクスー少佐事務引繼と共に佐賀に移轉。同時に佐賀分遣隊は解消佐世保にヘヤード大尉を長とする同中隊の分遣隊が置かれた

九州、福岡、小倉、熊本、京都各事務局、長崎、佐賀兩縣知事に轉電した

(了)

配布先 文、曾、電、總裁、次長、終連各部課長、絡秘

0440

RA'-0005

0277

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

各省運送會議

地方運送會議
七

大毛ラレタム件名録(配布表) (三・九・一九)

陸運總務印總務課

政治部長

井波事務官(治安課)

陸海部部長

交通部長

役々印長

管理印長

運送課長

外務省條約局條約課(高) 陸運總務課(東京)

陸運總務課

外務省

0442

RA'-0005

0278

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

Fleet Activities

"Yokosuka Fleet Activities"

(of the 5th Fleet)

"Captain Becker"

公 信 簿

0443

RA'-0005

0279

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0444

別紙添附

絡總総合第四三六號

昭和二十一年七月十日

終戦連絡中央事務局總裁

宛先へ末尾記載の通り

軍政再編成に關する件

鈴木横濱事務局長より軍政再編成に關し別紙の通り報告があつたから轉報する。尙新編成軍政組織圖表は別便を以て送付済である

本信送付先 各地方事務局長及各出張所長(旭川・小樽・釧路・室蘭・美幌を除く)

A.V.O.O.2-1

軍政再編成

0445

鈴木終戦連絡事務局長

濱邊第五一五號
昭和二十一年七月三日

終戦連絡中央事務局

總裁 吉田

茂 殿

軍政區畫再編成案に關する件

本件に關し六月三十日發貴電合第二三八號を以て御來示の次第があつたが二日當方より第八軍に問合せた結果左の通りとの事であるから貴電追補券々通報致します
一 仙臺第九軍軍政部の下に東北(仙臺)北海道(札幌)關東(淺賀)の三個の Military Government Regional Hg. (主として監督程度)の業務を行ふ)を新に置き東北の下に秋田・青森・福島・岩手(新設)山形・宮城・北海道の下に北海道・關東の下に千葉・群馬・茨城(新設)長野・新潟・埼玉・栃木・山梨(新設)の各軍政部 (Military Government Prefectural teams) を置く

RA'-0005

0280

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

二 京都第一軍軍政部の下に近畿（京都）東海北陸（名古屋）九州（福
 岡）の三個の Military Government Regional Hq. を新に置き近畿の
 下に福井・兵庫・京都・奈良・大阪・滋賀（新設）和歌山・東海
 北陸の下に愛知・石川・岐阜・三重（新設）静岡（新設）富山（新
 設）九州の下に福岡・鹿児島（新設）熊本・長崎（新設）大分・
 宮崎（新設）佐賀の各軍政部を置く
 三 神奈川・東京は併せて別個の一地區とし第八軍軍政部直轄とし横濱
 に置く
 四 英軍關係として、四箇中箇の二箇の Military Government Regional
 Hq. を設け第八軍の直接の指揮下に屬せしめる。右四箇の下に愛
 媛（新設）香川・高知（新設）徳島・中國の下に廣島・岡山・島
 根（新設）鳥取（新設）山口（新設）の各軍政部を置く
 五 本案は七月一日より實施する豫定なるも實際は十日間の準備期間
 を置き事實上七月十日より實施の豫定である
 六 本案は従來の事務處理方法を變更する趣旨に非ず、原則として従
 來通りの経路に依り中央より關係各事務局に御連絡あり度尙新編成の
 右御見込に依り中央より關係各事務局に御連絡あり度尙新編成の
 圖解添附致します

圖解添附致します

0446

RA'-0005

0281

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

A'100.2-1 組織

地域別	重名	重名其他	考
北海道	第九軍團	七七師團	
東北	第十一軍團	九七師團 一師團	◎第十四軍團、十一空師 及二七師團、露遠ノ途 ニアリ
東海・北陸	第十一軍團	二五師團 九七師團 一師團	
關東・信越	第十一軍團	九七師團 一師團 一一二師團 一五八師團	
中國	第十軍團	四一師團 二一戰編師團	
近畿	第一軍團	三三師團 三五師團 二五師團 九八師團	
四國	第十軍團	二四師團 二師團	
九州	第五水陸兩用軍團	五師團 三二師團	
朝鮮	第二四軍團	六師團 七師團 四〇師團	(星條紙記事ニ依ル)

0447

RA'-0005

0282

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

A 10.0.2-1

終戦連絡
 昭和二十一年七月十五日
 終戦連絡の事務
 總
 軍政部名稱改稱の件
 當紀第三十七軍政中隊は七月十一日から次の通り改稱さ
 れた
 Fukuoka Military Government Team
 及び各地に移動せる第九十五軍政團十次の通り改稱され
 Kyushu Regional Military Government Detachment
 右御参考なり

終戦連絡福岡事務局

0449

A 10.0.2-1

終戦連絡
 昭和二十一年七月十日
 終戦連絡中央事務局總裁殿
 滋賀軍政部の組織に関する件
 第八軍團麾下の軍政部再組織せしむ七月十日より第一〇七
 軍政中隊解消し縣單位の独立せる滋賀軍政部 (Shiga
 Military Government Team) が設置せしむ次第は既電にて報告の
 通りであるが本軍政部の組織は別紙寫の通りである
 以上

(京都二)

終戦連絡

終戦連絡京都事務局

0448

RA'-0005

0283

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

秘

昭和二一 三九一七 平 佐世保 七月十八日一〇時發 絡總
 吉田 總裁 三浦事務局長
 第一六五號
 (軍政區劃再編成に伴ひ長崎にミリタリー
 ガバメントチーム新設の件)
 今般の軍政區劃再編成に依り長崎に長崎ミリタリーガバメントチ
 イーム(司令官ウイリアムブラクナー大尉)が新設され第二九軍
 政中隊佐世保分遣隊は同チームの佐世保デタッチメントとなつた
 た 京都、九州、福岡、小倉、熊本各事務局長、長崎縣知事に轉電し
 た (了)
 配付先 文、電、總裁、次長、絡總、絡政、絡經、絡憲、絡設
 絡管各部長、絡秘書、絡總、絡連、絡政、軍、安、
 教、絡経財、貿、商、産、絡交陸、海、遞、絡設庶、
 營、経、絡管總、邦、内

0451

電信寫

A70.0.2-1 (W110.1)

昭和二一 三八五五 平 金澤 七月十六日一四時發 絡翻
 本省 十七日〇九時〇〇着
 吉田總裁 多田出張所長
 第一六號(至急)
 (軍政部呼名改稱に伴ふ譯語の件)
 當地軍政部は「石川ミリタリーガイバメントチーム」と改稱せられ
 たが軍政部の依頼もあるから右公式譯語至急同電請ふ(了)
 配布先 文、電、次長、絡總部長、絡秘書、絡翻譯、絡總、連

記帳済

0450

RA'-0005

0284

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

(分類 A'1.0.0.2-1)

翻訳課長

電 信 案	政 隊 ト ス ル	石川ミツタリ ガ ジ ア ミ ン ト チ ハ 正 沢 ハ 石 川 軍	貴 電 第 一 三 号 ニ 関 シ	暗 電 送 第 一 三 八 七 三 号	主管 總 務 部 長 川 保	電信課長 川保
				昭和二十一年七月二十日午後七時	主任 總 務 課 長 長 谷 善 一	發 電 保 長 長 谷 善 一
外 務 省				第一 一 號	宛 金 沢 出 張 所	昭和二十一年七月二十日 20 19 記帳簿 2 總務課 7.20
				記録件名	發 總 務 課	

0452

RA'-0005

0285

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

昭和二十一年七月二十日
三九
省務

省務
17 24

名連才九十八号

昭和二十一年七月二十日

取扱注意

終戦連絡名古屋事務局

鳳山

倭島局

終戦連絡中央事務局

渡我 吉田 茂 殿



米軍東海北陸地方軍政部設置未確定
に關する件

往信才九十八号の次才~~あり~~ 昨十九日当地
に到着せる Tokai Hokuriku Regional Head-
quarters 関係先遣將校の内話する処に依れば

右軍政部要員が果~~し~~ 向に合ふや否や
疑問あり 右人員の不足あり 或は名古屋に
Headquarters を設置するに導中止せらるる
に至るやも知れずとのことなり

尤も右先遣將校は差当り原案通り
一應「オフィス・スペース」二宿舎等物色し更
に上司の指示を待つ旨語り居れり
何れ何分決定の上は電報すまきも取敢
へず

(十二行)

0453

RA'-0005

0286

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

終戦連絡部

一〇四 號

昭和二十一年七月二十四日

終戦連絡局事務局長

終戦連絡中央事務局總裁殿

軍政部隊の改組に関する件

當地駐屯中國地方軍政司令部が別紙七月十九日附公文を以てこの度左記の通り軍政部隊が改組せられた旨通知すべきたから御参考まで通報する。

記

一、今般聯合軍最高司令部の指令に準據して日本全國を通過し各軍政部隊を改組しその管轄權を各縣及び各行政地区別地方に限定する

A/1.0.0.2-1

事務省 文書 7/30

0454

二、本洲に於ける英聯邦駐屯領軍地区内で若動する軍政部隊は次の通り

中國地方軍政司令部

廣島軍政部

岡山軍政部

鳥取軍政部

島根軍政部

山口軍政部

三、騎兵大佐ムウレ・エリク・エリス (Murray H. Ellis, Colonel Cavalry) は中國軍政司令部を指揮し兵中佐カール・ユース・スプリング (Karl L. Springer Lt. Colonel Infantry) は廣島軍政部隊を指揮す

四、各縣所在軍政部隊は當該縣内に関する事項を管掌す。各縣

0455

RA'-0005

0287

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

終戦連絡
中連第 五 號

昭和廿二年一月七日

終戦連絡中国事務局總裁殿

終戦連絡中国事務局長

別紙添附
七二
14
0462

(中)

A/10.0.2-1

瀧島軍政部社会事業課出張所
設置に關する件

瀧島軍政部は近く縣内左記各所に社会事業課出張所を開設するに關し、別添字を通り通報して来たに
かり右御参考迄に報告す。

記

一、安佐地方事務所内 (在可部)

二、三次勤労署内

終戦連絡中国事務局

0463

- 三、三原市役所内
- 四、尾道市役所内
- 五、福山市役所内
- 六、府中地方事務所内
- 七、広島縣廳内

終戦連絡中国事務局

(分類 A'100/1-1)

(票 合 照)

件 名

受 信 者

原書ハ No.001 連合軍に因る設置手帳雜件ニ在リ

地方軍政部調達機構改正に關する件

東海北陸事務局長

昭和二十五年八月十二日

第五七號

發信者

芦田總裁

記録件名

0465

HEADQUARTERS
HIROSHIMA MILITARY GOVERNMENT TEAM
APO 317

G/AM/ma

Serial No: 1606

Kure, Honshu

30 December 1946

SUBJECT: Establishment of Hiroshima Prefecture Branch Office of
Public Welfare, Hiroshima Military Government Team

TO : Chugoku Central Liaison Office, Kure Japan

As the Branch Office of this section is to be established
shortly in Hiroshima Prefectural Office, you are requested to take
necessary action concerning the following items.

1. Place: Hiroshima Prefectural Office.
2. Desks, Chairs, Signboard and other necessities.
3. Title of signboard is as follows:

U.S. ARMY MILITARY GOVERNMENT TEAM
PUBLIC WELFARE SECTION
HIROSHIMA PREFECTURE BRANCH OFFICE

米軍軍政部
社会事業課
広島県庁内出張所

KARL L. SPRINGER
Lt Col, Inf.
Commanding

0464

RA'-0005

0292

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

終戦連絡

第七号

昭和二十一年八月十三日

滋賀縣知事



昭和二十一年八月十三日
第六号
省

外務省
21.8.19
文書課
收

0466

終戦連絡中央事務局殿
友長

滋賀縣 渉外課及び特別建設課設置に関する件
通知

八月七日附 願達第十四號を以て別紙の通り滋賀縣赴勢規程の一部を改正し従来の滋賀縣進駐軍連絡事務局を廢止し、内務部 渉外課及び特別建設課を新設するに付、御通知す。

A.Y. 00.2-1

RA'-0005

0293

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

廳達第十四號

知事官房
内務部
經濟部
警察部

滋賀縣廳處務規定の一部を次りやうに改正し昭和二十一年三月廳達第七號滋賀縣進駐軍連絡事務局設置規程を廢止す。



昭和二十一年八月七日

滋賀縣知事 柴野知喜夫

第一條中内務部土木課ノ次ニ「渉外課特別建設」ヲ加フ

第二條中土木課ノ次ニ「」ノ事項ヲ加フ

渉外課

一進駐軍ノ連絡ニ関スル事項
二進駐軍後以テ件ノ要員人事ニ関スル事項

三進駐軍受入ニ伴フ會計經理、文書ニ関スル事項

四進駐軍受入ニ伴フ物資及設置ニ関スル事項

五通訳及翻譯ニ関スル事項

六其他他部課ノ所管ニ屬セザル進駐軍ニ関スル事項

特別建設課

一進駐軍用者舎建設計画ノ綜合的立案ニ関スル事項

二用地買収ニ関スル事項

三建築土木工事及附帯設備工事ノ指導監督ニ関スル事項

四建設労務ニ関スル事項

五建設資材及備品、調達、配分、保管及輸送ニ関スル事項

六工事費、精算及經理ニ関スル事項

0467

RA'-0005

0294

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

STATION LIST MILITARY GOVERNMENT UNITS

HQ I CORPS APO 301
Kyoto, Honshu

1 August 1946

UNIT	LOCATION	COMMANDING OFFICER
KINKI MIL GOVT REGION DET (Mil. Govt. Sec. I Corps)	KYOTO	COL PARTRIDGE
Osaka Mil. Govt. Team	Osaka	Lt. Col. Tracy
Hyogo Mil. Govt. Team	Kobe	Lt. Col. Scott
Kyoto Mil. Govt. Team	Kyoto	Maj. Sheffield
Fukui Mil. Govt. Team	Tsuruga	Lt. Col. Hyland
Nara Mil. Govt. Team	Nara	Lt. Col. Henderson
Shiga Mil. Govt. Team	Otsu	Maj. Brubaker
Wakayama Mil. Govt. Team	Wakayama	Lt. Col. Lyons
TOKAI HOKURIKU MIL GOVT REGION DETACHMENT	NAGOYA	COL PARTRIDGE MAJ BURNS
Shizuoka Mil. Govt. Team	Shizuoka	Maj. Coleman
Gifu Mil. Govt. Team	Gifu	Lt. Col. Watts
Mie Mil. Govt. Team	Tsu	Capt. King
Toyama Mil. Govt. Team	Toyama	Maj. Hartmann
Ishikawa Mil. Govt. Team	Kanazawa	Lt. Col. Barrows
Aichi Mil. Govt. Team	Nagoya	Maj. Geisor
KYUSHU MIL GOVT REGION DETACHMENT	FUKUOKA	LT COL LINK
Fukuoka Mil. Govt. Team	Fukuoka	Capt. Ferguson
Kagoshima Mil. Govt. Team	Kagoshima	Capt. Wagner
Kumamoto Mil. Govt. Team	Kumamoto	Maj. Wiggins
Miyazaki Mil. Govt. Team	Miyazaki	Maj. Gilmore
Nagasaki Mil. Govt. Team	Nagasaki	Capt. Prager
Oita Mil. Govt. Team	Oita	Maj. Correll
Saga Mil. Govt. Team	Saga	Maj. Saxer

0469

A'100.2-1

送附スル
去ル七月十日ヨリ實施セラルタ第一軍團管下軍政新組織表別表ノ通り
軍政兩編成ニ關スル件

終戦連絡中央事務局長 殿

京連第七〇六號
昭和二十一年八月 日

終戦連絡京都事務所
局長 吉岡 範



0468

RA'-0005

0295

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

八月

A1.0.0.2-1

終戦連絡
津終戦第五班
昭和二十一年九月十日

終戦連絡大津出張所長

外務省
21.9.10
文書部
收

終戦連絡京都事務局

終戦連絡中央事務局總裁殿

滋賀軍政部の組織に関する件

本件に関しは本年七月十一日附津終戦第二八班を以て報告致し置きたる處其の後將校並に同相当官通譯、タイピスト等多数軍政部職員は先實せられ従来當縣廳内一階の二室を其の事務所と充て居たが最近廳内二階に移り計五室を事務所として使用するにとりまつた。

終戦連絡京都事務局

九月六日現在軍政部職員の事務担当表別紙の通り
兼参考迄に武部送付す。尚本表中民間人二人は
將校相当官であるが當縣軍政部勤務將校及同相当
官は五名である。

本信字送付先 京都事務局長

0471

0470

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RA'-0005

0296

HEADQUARTERS
SHIGA MILITARY GOVERNMENT TEAM
APO 25 (Otsu, Honshu)

6 Sept. 1946.

OFFICERS:

Major	Brubaker, Ernest E.	O-197086	Commanding
Captain	Wilkenfeld, Allen D.	O-1824260	Executive
1st Lt.	Holden, Benjamin T.	O-406358	Procurement
			Adjutant

E M:

S/Sgt	Johnston, Robert L.	33964884	1st Sergeant
Sgt	Graham, George C.	37791375	Procurement
Cpl	Charles R. Walls	35968434	██████
T/4	Donnan, Joseph D.	44091213	I & E
T/5	Duncan, Arthur	44119644	Mess

Civilians:

CAF 11	Reif, Harlan L.	Resource Commerce Industry
CAF 10	Merten, Walter L.	I & E
CAF 7	Kawaguchi, George K.	Education
CAF 6	Okimoto, Minoru	Interpreter

0472

HEADQUARTERS
SHIGA MILITARY GOVERNMENT TEAM
APO 25 (Otsu, Honshu)

6 Sept. 1946.

OFFICERS:

Major	Brubaker, Ernest L.	O-197086	Commanding
Captain	Wilkenfeld, Allen D.	O-1824260	Executive
1st Lt.	Holden, Benjamin T.	O-406358	Procurement
			Adjutant

E. M:

S/Sgt	Jhnston, Robert L.	33964884	1st Sergeant
Sgt	Graham, George Co	37791735	Procurement
Cpl	Charles R. Walls	35968434	██████
T/4	Donnan, Joseph D.	44091213	I & E
T/5	Duncan, Arthur	44119644	Mess

Civilians:

CAF 11	Reif, Harlan L.	Resource Commerce Industry
CAF 10	Merten, Walter L.	I & E
CAF 7	Kawaguchi, George K.	Education
CAF 6	Okimoto, Minoru	Interpreter

0473

RA'-0005

0297

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

陸軍省

軍連令第八九三號

昭和二十一年九月三十日

陸軍省陸軍事務局

中野の事務所
陸軍省事務局
第一軍團司令部各事務局出張所 御中

軍連令第八九三號 陸軍省陸軍事務局

今般第一軍團司令部は京師地區内に於ける用兵軍政以外の凡ての事務を遂行するため京師地區司令部（假稱）を設置別紙（英和文）の如き要項に基いて諸任務を管掌する事になつたから御参考迄右寫を一部添附する。

九月三十日

外務省
21.10.8
文書課
收

0474

A'10.0.2-1

RA'-0005

0298

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

第一 總務部

司令官 總務部長 總務部長

宗務部長

一 各宗宗教事務ノ統轄

二 軍務及家族住宅ノ副官

宿舎部長

一 家族住宅改修設備ニ關スル件

二 赤十字(赤十字ヲ除ク)ノ經營

三 軍規ノ施行諸規則ノ實施

社會部長

參謀長

一 道憲軍々人ノ保護

二 體育及娛樂事務

三 酒 保

特務部長

一 赤十字事務

二 兒童學校經營

三 迎 接 部

四 諸機械設備ニ關スル件

五 防火ニ關スル件

施設部長

一 諸施設整備ニ關スル件

二 水滲瓦斯電力暨輸ニ關スル件

三 土地建物ニ關スル件

四 地帯内衛生ニ關スル件

五 倉 庫

六 郵便設備

七 洗濯所

八 引揚艇運等

九 各種設備

十 各種設備

十一 各種設備

十二 各種設備

十三 各種設備

十四 各種設備

十五 各種設備

十六 各種設備

十七 各種設備

十八 各種設備

十九 各種設備

二十 各種設備

0475

RA'-0005

0299

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

昭和二十一年八月二十日

第一軍團司令部

少將ウツドヲフノ命ヲ承ケ

警令長 大佐 ヒユウゴルト

京都地區司令部（假稱）

一 總

則

京都地區内ニ駐屯セル第一軍團所屬軍人ノ福利充

實ヲ圖ルト共ニ重要區所管ノ處理事項中兵ニ關スルモノトヲ區分

スル爲際時地區司令部ヲ置キ昭和二十一年九月一日ヨリ發部地區内

ニ於ケル兵以外ノ一切ノ軍務ノ遂行ニ當ラシム

ニ地區司令部ノ任務 京都地區司令部（京都地區ニ在ル前任將校ヲ

以テ之ニ充ツ）ハ昭和二十年十二月二十日附司令A第二一〇一一〇

ニ依リ規定セララルル職務ヲ管掌スル中兵ニ關シテ司令部ニ於テ處理シテ

ル京都地區内ニ於ケル左記事項ヲ管掌スルモノトス

(A) 軍人及家族ノ住宅兵命並家族住宅ヲ關スル件並ニ兵營ノ修

(B) 赤十字（赤十字ヲ除ク）食品衣服藥品販賣所、洗濯所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

洗濯所、洗濯所、救急處所、救急處所

以其ノ他用兵以外一切ノ諸活動
ヲ粗 總 京都地區司令部ノ幹部ハ成ルベク第一軍司令部ノ幹部
ト兼ナルコトナク別ノ構成ヲ以テシ差當リ左ノ通り主任者各一名ヲ
置ク

總務部長

總務部次長

社會部長

施設部長

宿舍課長

宗務課長 (第一軍團宗務ト兼務)

施設課長

醫務衛生課長

憲兵隊長

軍需課長

特務課長

通信課長 (第一軍團ト兼任)

給與運輸課長

必要ニ應ジ各該部ヲ指シテシム

所在地 第一軍司令部ハ地區司令部ノ使用ニ充ツル爲適當ナル專

務室ヲ指定ス

0477

RA'-0005

0301

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

HEADQUARTERS I CORPS
APO 301 (Kyoto, Hanshu)

20 August 1946

MEMORANDUM
NUMBER 84

KYOTO POST COMMAND

1. GENERAL. In order to more effectively provide for the general welfare of armed forces personnel stationed in the Kyoto Area and to separate tactical from local operative duties required of this headquarters, effective 1 September 1946 a provisional Post Command is established for the operation of all nontactical activities in the Kyoto Metropolitan Area.

2. DUTIES OF POST COMMANDER. The Post Commander, Kyoto Post Command, (Senior officer on duty in Kyoto Metropolitan Area), is responsible for the duties set forth in AR 210-10, 20 December 1940 as amended. Specifically he is charged with the activities pertaining to the Kyoto Area listed below which currently are under the operation of this headquarters.

a. Troop and dependent housing

b. Operation of all hotels (except the Miyako), Commissary Sales Store, Gasoline Filling and Service Station, fixed bakeries, cundries, ice plants and railheads.

c. Recreation and welfare activities to include,

- (1) Supervision of Post Exchanges
- (2) Operation of Post Exchange, Snack Bar, and Souvenir Shop in Daiken Building.
- (3) Theaters
- (4) Red Cross
- (5) Buses and non-unit transportation
- (6) Miscellaneous activities such as community swimming pools, golf courses and athletic fields

f. Post utilities

g. Fire and Police protection

h. Military Police

i. Relations with

0478

j. Children's school

k. Sanitary inspections

l. All other activities of a non-tactical nature.

3. ORGANIZATION: Insofar as practicable the staff of the Kyoto Post Command will be separate and distinct from the I Corps staff. Initially it will consist of a,

Post Executive

Assistant Post Executive

Post S-1

Post S-4

Post Billeting Officer

Post Chaplain (In addition to Corps duties)

Post Engineer

Post Medical Sanitary Officer

Post Provost Marshal

Post Quartermaster

Post Special Service Officer

Post Signal Officer (In addition to Corps duties)

Post Supply and Transportation Officer

Each, subject to availability, augmented with such assistants as are essential.

4. LOCATION: The Headquarters Commandant I Corps will assign office space to the Kyoto Post Command from that available to this headquarters in the Daiken Building.

BY COMMAND OF MAJOR GENERAL WOODRUFF:

0479

RA'-0005

0302

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

OFFICIAL:

HUGH CORT
Colonel, GSC
Chief of Staff

LAWRENCE T. NOBLES
Colonel, AGD
Adjutant General

1. Incl:

Functional Chart

DISTRIBUTION:

A & B

0480

RA'-0005

0303

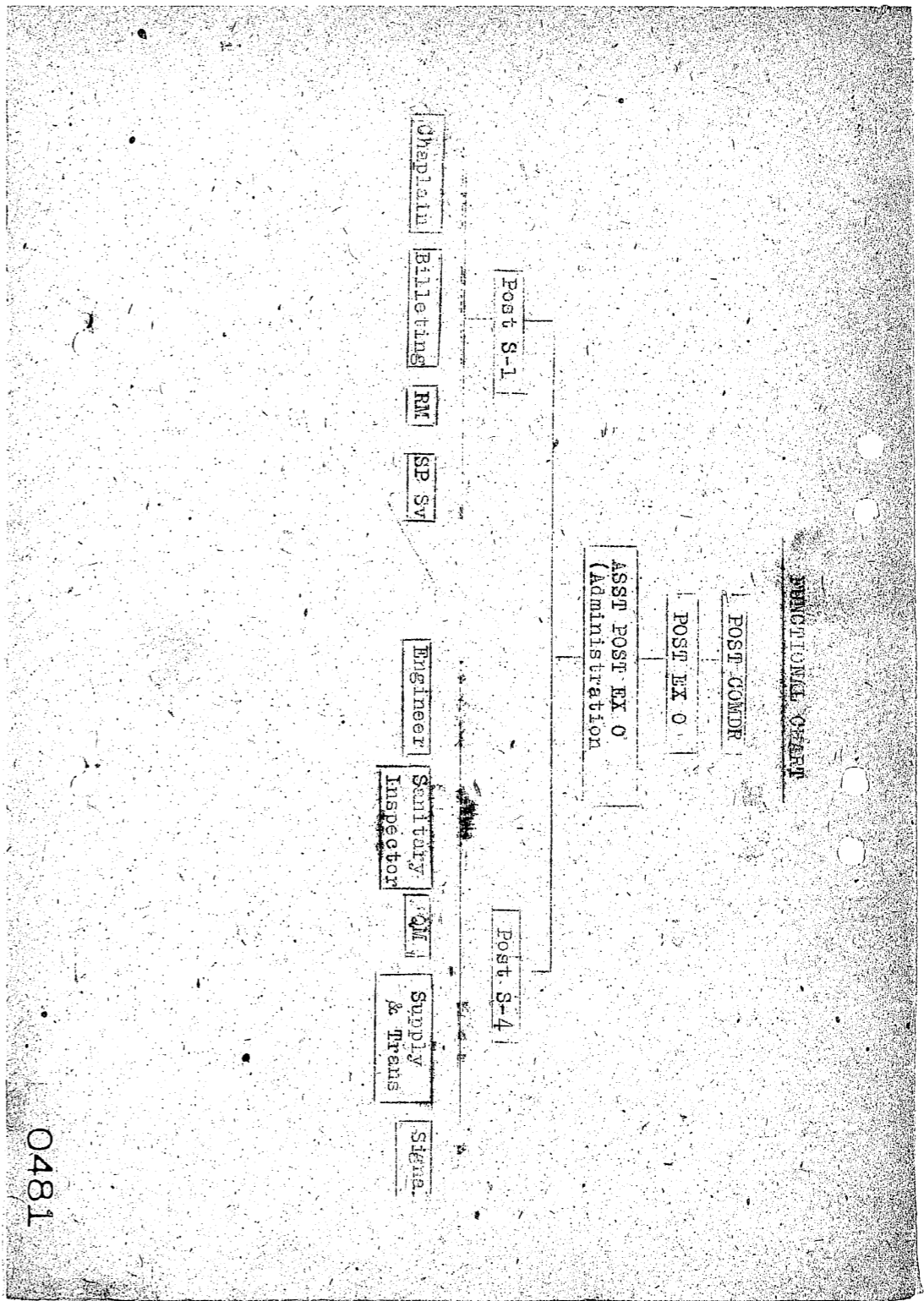
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



MAJOR DUTIES

<p>1. Assign-ment of all troop and de-pendent housing; 2. Ramo-nation and turn-ishing de-pendent housing; 3. Over-see- tion of all hotels and the Miyako Hotel.</p>	<p>1. En-forcement of discipline and regu-lations; 2. Pro-tection for co-occupation per-son- nel.</p>	<p>1. Athle-tic and recrea-tional activi-ties; 2. Post Exchange; 3. Red Cross; 4. School for Chil-dren; 5. Recre-ation; 6. Visi-tors Bureau</p>	<p>1. Engi-neer- ing, fire protection, maintenance; 4. Utili-ties; 5. Real property</p>	<p>1. Area maintenance; 2. Inspec-tions.</p>	<p>1. Bakery; 2. Gas station; 3. Ice plant; 4. Laundry; 5. QM; 6. Mail; 7. Sales; 8. Sal- vage</p>	<p>1. Bag-gage; 2. Recor- ds of Post Camps and sta-tion; 3. Trans-ports; 4. Com-munica-tion; 5. Signal Supply</p>
---	---	---	---	--	--	---

0482

大原 賢 佐 長
附 原 地 圖 一 葉

第 五 海 兵 團 管 轄 區 域 其 他 二 團 又 付

昭 和 十 年 十 月 十 六 日

終 戦 連 絡 中 央 事 務 司 總 裁

河 原 參 事 官

第五海兵團管轄區域其他二團又付
 第五海兵團所屬部隊ノ配置ニ関シ同海兵團參謀長ロカヤース
 准將ノ本官ニ対シテ説明左ノ通り
 第五海兵團管轄區域ハ九州龍島及山口縣全般ニ及ヒ同海兵
 團司令官ハ司令官シニシテ少將ノ下ニ佐世保市ニテリ右管
 轄區域ハ次ノ四區ニ分ル即チ其ノ
 第一區ハ山口縣全部及福岡縣中左記第一區ニ屬スル地ニテ
 全域ニテ同区ニハロビンソニ代將ヲ司令官トスル師團駐屯ス
 尤モ右師團ハ十一月一日頃ヨリ第三十二師團ト交替ノ答ナリ

海 軍

0483

第二區ハ長崎縣東彼杵郡(國道彼杵崎野線以北)北松浦
 郡南松浦郡壹岐郡對馬島福岡縣三井郡三浦郡
 山門郡三池郡八女郡浮羽郡久留米市及大分縣佐
 賀縣全部ヲ占メ第五師團駐屯シ司令官ハ少將
 ハ佐世保市相浦ニ司令部ヲ置ク
 第四區ハ福山ヨリ都城ヲ至由ニ新別府(宮崎市東方)ニ及テ
 線以南ニテ「フレージャー」中佐ヲ隊長トスル部隊駐屯シ其本部
 ヲ鹿屋ニ置ク
 第三區ハ第二區第四區ノ中間地帯ニシテ「ハント」少將ヲ司令官ト
 スル第二海兵師團駐屯シ右司令部ハ長崎市ニテリ
 第五海兵團司令部ハ時福岡市ニ移駐ス可シトノ噂アリモ
 其後依然高佐世保市ニ滞在スルニ決定シタル模様ニシテ本
 委員會ハ連日第五海兵師團司令部ト折衝(同ニ同軍政部

海 軍

0484

RA'-0005

0305

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

八本委員會ニ事務所ヲ設置シテ一ノ他、第五海兵團司令部トモ
 九州全般ノ問題ニ付種々接觸シテアリ、從テ在九州各地連絡委員
 會トモ密接ナル連絡ヲ必要トスル處、右ヨリ何等連絡スル所ナキヲ
 以テ爾後相互ノ關係ヲ一層密接トナスト共ニ適宜事務ノ情況
 ニ任キ、當方ニ報告セシムルニ必要ナリト、思テ不中、中央ノ方針ハ
 地方事務局ヲ軍團又ハ海兵團所在地ニ設ケルニ在リト、承
 知スル處、當地連絡委員會ハ第五海兵團司令部ノ所在地
 ナリ、以テ當然、近テ事務局ニ變更セシムルモト、思テ不中、其ノ際、當
 事務所ノ管轄區域ハ第五海兵團司令部ノ管轄區域ト
 同様、全九州及山口縣ニ及ブト、トテ不中、適當ト思テ、考セ、然レニ
 現在、第五海兵團管轄區域内ニ於テハ、當地ノ他、福岡、鹿屋ニ
 外務員ヲ出張駐在セシメ、アルモ、鹿屋ハ駐屯兵數モ三四百名
 ニシテ、部隊長モ中佐ナレ、鑑ミ、右事務所機構ヲ縮小シ、二三

海軍

0485

ノ出張員ヲ當事務所ヨリ派セ、セシムル形式ヲトシ、ハ是ル可ク、又
 福岡ニ書記官一ニ名ヲ同シク、當事務所出張員ノ形式ニテ駐
 在セシムルカ、適當ナリト、思テ、又長崎市ニ、第二師團司令
 部移駐シタルヲ以テ、一ニ名ノ外務員ヲ出張セシメ、連絡ニ
 當リシムルニ必要ナリト存ス。

右實現方所詮議アリタシ

海軍

0486

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0306

HEADQUARTERS
HIROSHIMA MILITARY GOVERNMENT TEAM G/RTM/Lm
APO 317

Serial No: 1607

Kure, Honshu
30 December 1946

SUBJECT: Establishment of Branch Office of Public Welfare,
Hiroshima Military Government Team, Public Welfare Section.

THROUGH: Chugoku Central Liaison Office, Kure, Japan

TO : Chief of Asa Region Office, Kabe
Chief of Miyoshi Labor Office, Miyoshi
Chief of Mihara City Office, Mihara
Chief of Onomichi City Office, Onomichi
Chief of Fukuyama City Office, Fukuyama
Chief of Fuchu Region Office, Fuchu
Chief of Hiroshima Prefectural Office, Hiroshima

As the Branch Office of this Section is to be established
in your office, you are requested to take necessary action concerning
the following items.

1. Desks, Chairs and other necessities.

KARL L. SPRINGER
Lt. Col., Inf.
Commanding

7-05

0489

RA'-0005

0308

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

陸軍部

同連第 九四號

昭和三年五月六日

終戦連絡岡山事務局
連絡官 井澤

終戦連絡中央事務局
總裁 吉田 茂 殿

軍政部出張所設置の件

岡山軍政部に於ては、今般津山市に出張所と設
置することとなり、事務局要求のP、Dを發行せし
むるが、島根軍政部に於ては、米子及倉吉の二ヶ所に
出張所を設け、米子に於ては、津和野及益田の
三ヶ所に於て出張所設置の件、傷中、亦、報告
あり、報告す。

0490

RA'-0005

0309

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

終戦事務部

仙連普通第二〇號

昭和二十二年一月二十日

終戦連絡東北事務局長大江

見

終戦連絡中央事務局總裁

吉田 茂 殿

第九軍團軍政管轄地域變更の件

本十八日第九軍團軍政部長「スターダム」大佐と會談せる處首題の件に關し左の如き談話があつたから御報告する。

一、關東地方軍政部 (Kanto Regional M.G. Headquarters of H.Q. Detachments) は從來埼玉、山梨、千葉、茨城の四縣(軍政チームを管轄して居たが今回更に栃木群馬、長野、新潟の四縣の軍政チーム(從來第九軍團長に直屬してゐたをも管轄することとなつた。

尙右軍政部は現在東京板橋にある。

二、東北地方軍政部は今回新に東北六縣を管轄することとなつた即ち從來東北地方各縣の軍政チームは直接第九軍團長に對して責を負ひ第九軍團軍政部

は東北地方軍政部と稱してはゐたが直接東北各縣を管轄することなく第九軍團司令部の「スタッフメクション」として關東及北海道地方軍政部並に東北各縣チームを第九軍團長の名に於て間接に指揮してゐた、従つて今回の改正により東北地方軍政部は第九軍團司令部の「スタッフメクション」たる資格の外關東並北海道地方軍政部と同様東北地方各縣軍政チームを直接管轄する権限を得た次第である。

三、北海道地方軍政部は從來通り變更はない

本信宛先 總裁

寫送付先

横濱終連事務局長、北海道終連事務局長、千葉終連事務局長、青森終連出張所

0492

A'10.0.2-1

昭和二十二年一月二十日



外務省 22.1.29

0491

A' 1.0.0.2-1
 C' 1.0.0.VI 組織 (3) Jan. 1941

陸軍の組織（手力）にて
 終一 連絡中央事務局

●極東米軍司令部の組織
 一 本年一月から太平洋米軍総司令部の組織が変更されたが、連合國
 最高司令部には影響はない。
 二 今く、元仲と総司令部とする。極東司令部 (Far East Command) は
 日本、朝鮮、比島、琉球、「マリアナ」小笠原、火山島に在る地上海上
 及び空軍部隊から成る。
 三 空軍は従来 PACUSA (Pacific Air Command, United States Army) と呼ばれて
 きたが、FEAF (Far East Air Forces) となった。
 四 海軍は Naval Forces of the Far East Command と呼ばれてきたものの USNFFE
 (United States Naval Forces Far East) となり、司令部は東京にある。
 五 「マリアナ」小笠原、火山島の部隊は MARBO (Marianas-Bonins) となった。
 六 西太平洋部隊 (Army Forces, Western Pacific) は Philippine Ryukus Command
 となった。
 七 右の組織を表示すると別表の通りである。

0493

RA'-0005



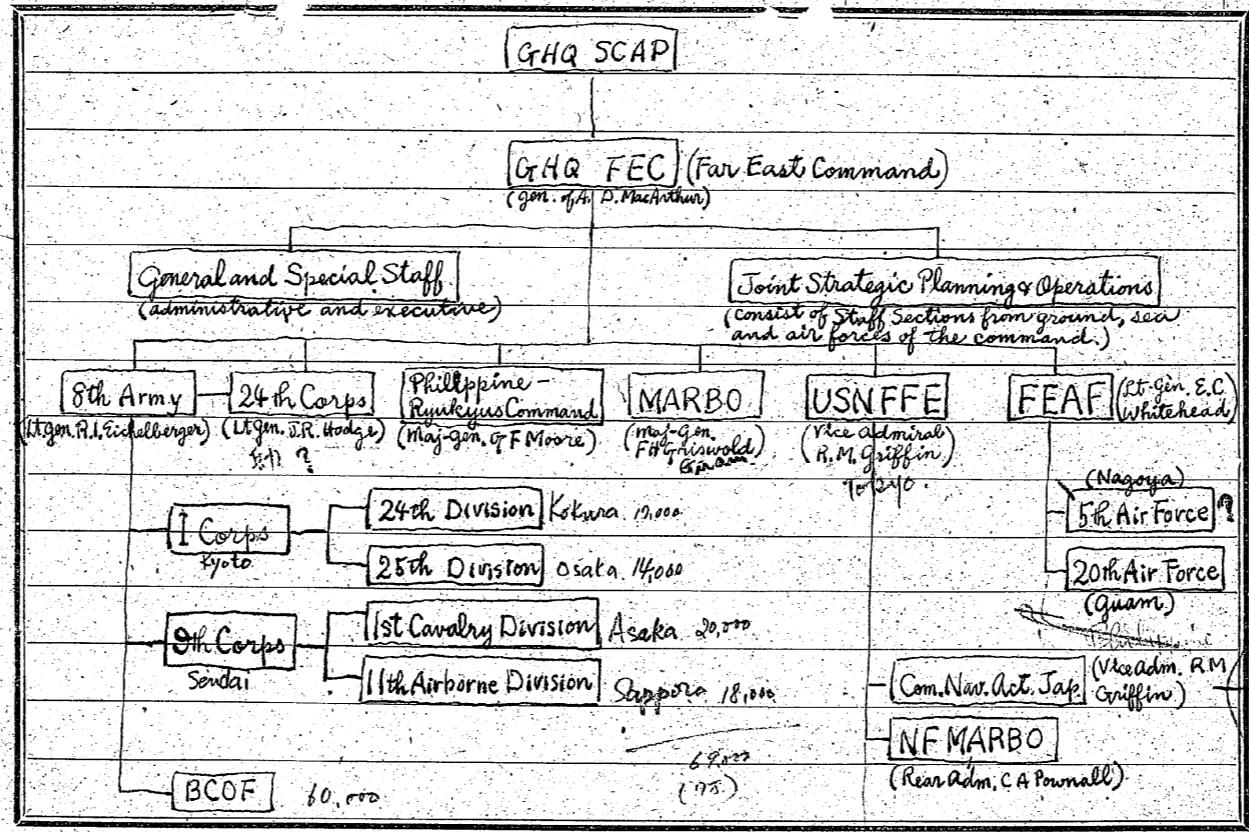
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
 National Archives of Japan

終 聯絡中央事務局



Philippines
Northern Pacific

0494

RA'-0005

0312

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

"WEDNESDAY, JANUARY 1, 1947, (Page 1)

GEN. M'ARTHUR ANNOUNCES GHQ ORGANIZATION

Far East Command Goes into Effect Jan.

1, SCAP Remains Unchanged

A change in Organization of General Headquarters, United States Army Forces, Pacific, will become effective on Jan. 1, 1947, General MacArthur announced yesterday.

The reorganization of commands does not affect General Headquarters of the Supreme Commander for the Allied Powers.

The Far East Command, under General MacArthur as Commander-in-Chief, will consist of ground, sea and air forces in Japan, Korea, the Philippines, the Ryukyus, Marianas Bonins and Volcános.

Forces in the Marianas, Bonins and Volcano Islands have been organized into the Marianas Bonins (MARBO) under the command of Maj. Gen. F.H. Griswold, now in command of the 20th Air Forces in Guam.

PACUSA Becomes FEAF

The Air Forces shall be known under the new title Far East Air Forces (FEAF), instead of its present designation of PACUSA. Lt. Gen. Ennis C. Whitehead will remain in command of the Air Forces.

Reorganization will be made of the Naval Forces of the Far East Command into United States Naval Forces Far East with Headquarters in Tokyo under the command of Vice Admiral

0495

- 2 -

R.M. Griffin, who will continue at the head of ComNavJap.

His command of the Naval Forces in the Marianas and Bonins under Rear Adm. C.A. Pownall will be restricted to operational control.

Philippine Command Changes Name

The Army Forces, Western Pacific, will be known as the Philippine-Ryukyus Command and Maj. Gen. George F. Moore remains in command.

Occupation forces in Japan and Korea shall remain unchanged under their present commanders, Lt. Gen. Robert I. Eichelberger in Japan and Lt. Gen. John R. Hodge, Korea.

The Headquarters and Service Group, GHQ, Far East Command in Tokyo, continues under the command of Brig Gen. R. E. Starr.

New GHQ Section

General Headquarters, Far East Command, will be divided into two special groups. The present General and Special Staff of GHQ will be administrative and executive. A new branch which will consist of Staff Sections from ground, sea and air forces of the command will be organized and known as the Joint Strategic Planning and Operations group.

Maj. Gen. Paul J. Mueller, Chief of Staff for the Supreme Commander for the Allied Powers, is designated as Chief of Staff of the Far East Command. The Deputy Chief

0496

RA'-0005

0313

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

(分類 A/1001-1-1.)

(票 合 照)

原書ハ五〇〇〇ノ連合軍ニ関スル設営手續雜件ニ在リ

第八軍軍政部地方調達組織変更ノ件

件名
各陸軍地方事務局長及出張所長
各都道府県知事

受信者

発信者 芦田 總裁

昭和廿二年八月十六日

合電 第四九六號

記録件名

0498

- 3 -

3

of Staff for the Supreme Commander for the Allied Powers.

The Far East Command will be Maj. Gen. E.M. Almond, and Brig. Gen. L.J. Whitlock will be the Deputy Chief of Staff for

0497

RA'-0005

0314

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

HEADQUARTERS
TOKYO MILITARY GOVERNMENT TEAM
APO 181

12 February 1948

AG 321

MEMORANDUM FOR: Director, Central Liaison Office

SUBJECT : Reorganization of Tokyo-Kanagawa Military
Government District.

1. Under the provisions of Letter Order No.1-8 (Reorganization of Military Government in Japan), Headquarters Eighth Army, APO 343, dated 23 January 1948, the Tokyo Detachment of the Tokyo-Kanagawa Military Government District, APO 181, has been ~~designated~~ designated TOKYO MILITARY GOVERNMENT TEAM, APO 181, effective 10 February 1948.

2. On and after 10 February 1948 all communications involving the transactions of business between Tokyo-To Government and Military Government will be addressed to:

Commanding Officer
Tokyo Military Government Team
APO 181

FOR THE COMMANDING OFFICER:

JACOB LEUCINGER
1st Lt, AGD
Adjutant

Received: 14 Feb 9.00 a.m.
Shukan : ~~LA~~
Copy : Chokan CPB
Jicho SPB
1,2 Bucho Rep B
~~LA~~

0501

(C O P Y)
HEADQUARTERS
TOKYO-KANAGAWA
MILITARY GOVERNMENT DISTRICT
APO 503

6 February 1948

MEMORANDUM FOR: Director, Yokohama Liaison Office

SUBJECT : Reorganization of Tokyo-Kanagawa Military
Government District.

1. Effective 10 February 1948, Tokyo-Kanagawa Military Government District is reorganized under the following Military Government teams:

Tokyo Military Government Team, APO 181
Kanagawa Military Government Team, APO 503

2. Each team will function as a separate unit, directly assigned to Eighth Army.

3. Authority for change is Letter Order No.1-8 (Reorganization of Military Government in Japan, file AG 321 (Reorg) (FB), Headquarters Eighth Army, dated 23 January 1948.

4. It is requested that you notify all interested governmental agencies, and that you cause appropriate notification to be made in the Nippon Times and in such other newspapers or publications you may deem necessary.

FOR THE DISTRICT COMMANDER:

(Signed)

DONALD E. MILLER
Captain AGD
Adjutant

0502

RA'-0005

0315

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

A16.00.2-1

カニ部
政治部

昭和二三 九一九 平 名古屋 四月六日 一 手 一 政

會 副 長 官

宮崎事務局長

第七号

静岡縣の軍管区移管に関する件

五日当地東海北陸軍政部長官デムント大佐は本官に対し静岡

縣は四月十日附をもつて東海北陸軍政部管区から關東管区に移管

される由、内話した

(了)

配布先 文、電、連絡調整次長、調整秘、第三部長、一連。

→ 総、政、行

外務省

記帳済

0503

RA'-0005

0317

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

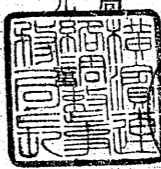
地方通信

三月五日
外理局

潜連機密第一三八號

昭和二十三年二月二十八日

横濱連絡調整事務局
局長 鈴木



連絡調整中央事務局
長官 曾根 益 殿

第八軍司令部機構圖送付に關する件

米第八軍司令部機構圖を送付する。執務上の御参考に供された

50

附屬 第八軍司令部機構圖(二部)

陸軍連絡調整事務局

(日本標準規格B5)

69

0504

RA'-0005

03 18

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

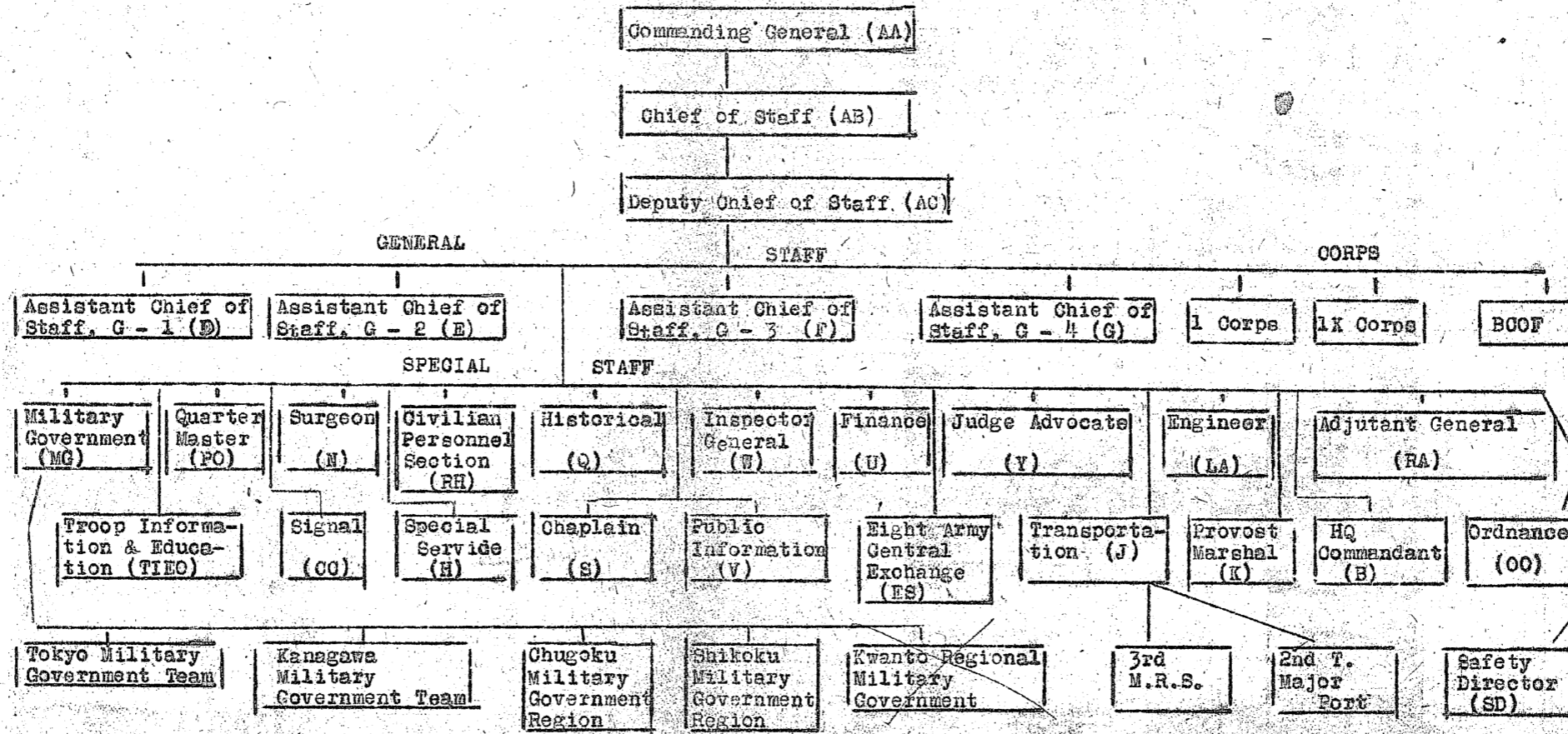
国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

HEADQUARTERS EIGHTH U. S. ARMY

As of Nov. 1947.



(註) 根拠的に略す

0/-

0505

RA'-0005

0319

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

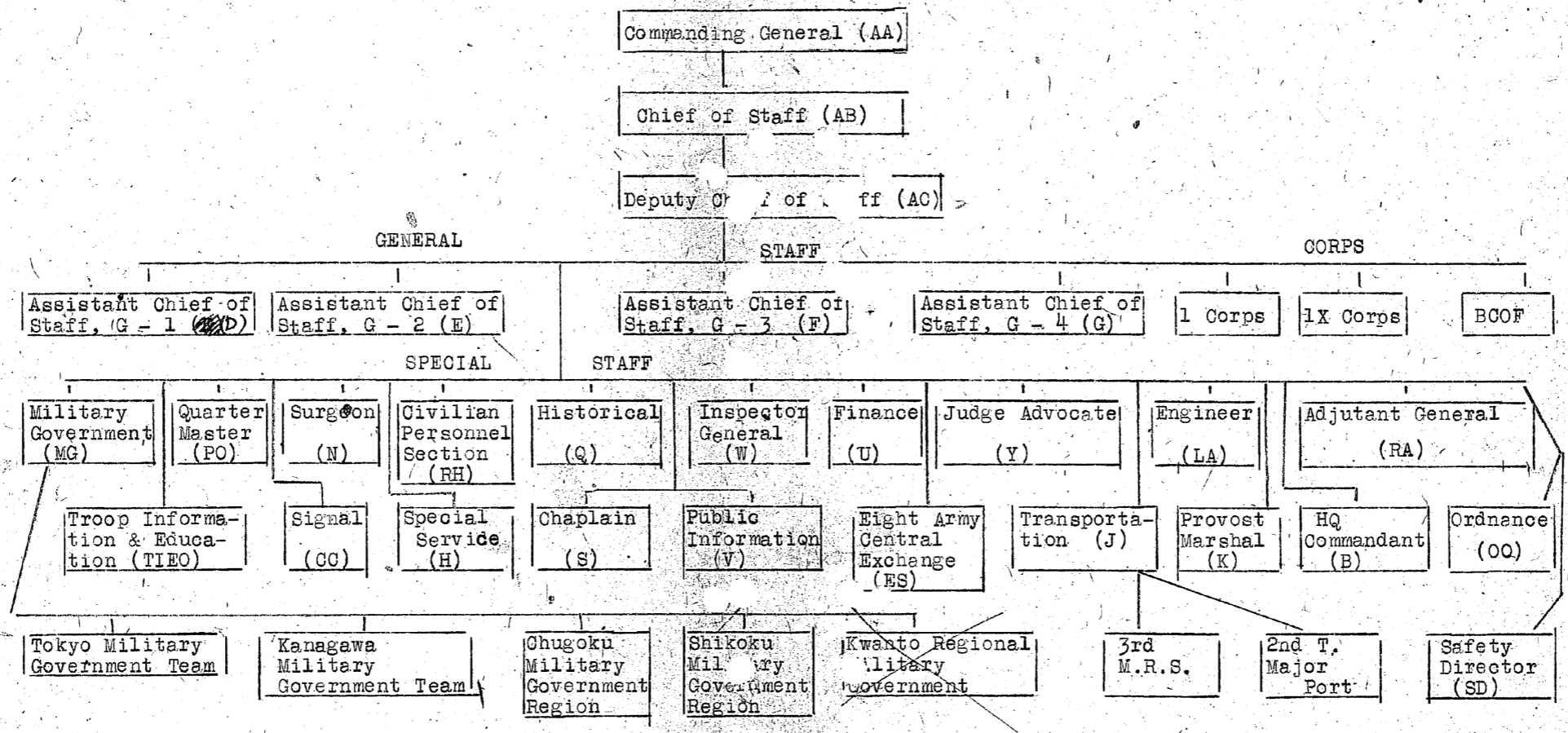
国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

HEADQUARTERS EIGHTH U. S. ARMY

As of Nov. 1947.



(註) 括弧内は略号.

0/-

0506

RA'-0005

0320

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

戦時連給中央事務局

十八軍司令部機構

1.] General Staff	
G-1	(政策人事)
G-2	(情報)
G-3	(作戰)
G-4	(設警)
2.] Special Staff	
Military Government (軍政部) — 監理、人事、厚生、民衆教育、 區務、司法、經濟、調達、 BCOF Liaison.	
Quartermaster (補給部)	
Surgeon (軍医部)	
Signal (通信部)	
Civilian Personnel (軍使用のCivilian自衛事務)	

0507

戦時連給中央事務局

Special Service (休養提樂部)	
Historical (史料部)	
Chaplain (教諭部)	
Public Information (報道部)	
Inspector General (軍規調査部)	
3th Army Central Exchange (米軍PX)	
Finance (財務部)	
Transportation (輸送部)	
3rd M.R.S. (米軍輸送司令部)	
2nd T. Major Post (米港灣輸送司令部)	
Judge Advocate (法務部) — 米軍軍事裁判及B.C級戦犯裁判	
Provost Marshal (憲兵司令部)	
Engineers (技術工作本部)	
Hq. Commandant (司令部警備部) 兵舎、宿舎の警備	

0508

Adjutant General (副官部) 庶務及文書

Ordnance (兵器部) 武器彈藥の神諭維持

Safety Section (交通安全部) 交通上の安全維持

Troop Information Education (軍情報教育部) 米軍部内の啓蒙、教育、英才

各軍政部の担当員名 表

1. Tokyo M. G. Team 東京部

2. Kanagawa 神奈川県

3. Chugoku M. G. Region 山口、岡山、広島、島根、鳥取

4. Shikoku M. G. Region 愛媛、高知、香川、徳島

(以上は米八軍直轄である。)

0509

関東軍政部 北九国の指揮を掌る。関東統制下の部員。

SCAP

8th Army

IX Corps

KANTO M. G. Team

Chiba, Gumma, Ibaraki, Nagano, Saitama, Tochigi

Prefecture Gov'ts

関東軍政部 少将 大尉 大尉判
Capt. Overstreet

0510

(經濟部長後任はペーパン中佐) 而して従前の調達部は軍政部から分離されて特別調達部となる事に決定した。
右報告する。

本信寫送付先 東海北陸連調局長

横濱連絡調整事務局

(日本標準規格B5) 文部省印刷

0513

浜連本第二五八号

昭和二十三年四月十三日

連絡調整横浜事務局長

連絡調整中央事務局長官 殿

第八軍軍政部異動その他

静岡縣は四月十日から東海北陸地方軍政部から分離されて第八軍軍政部に直屬の軍政チームとなつた。(現在第八軍直屬の軍政チームは東京都と神奈川県だけである)
なお第八軍軍政部では九日司令官ビーズレー大佐が準將に昇進し次席マツケルドニ大佐は特別調達部長に就任、その後任には前經濟部長ワッツ大佐が任命された。

連絡調整中央事務局

0514

0324

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

發信用執務用		12	
主信	1	1	1
附	甲	1	2
屬	乙		
	丙		
	丁		
備考	A'1.0.0.2-		

(+) 整理

公文書	名件	先付送寫	名人信受	主	文書課發送日	昭和廿三年四月拾五日	淨書	正校(原稿)	(淨書)
	別紙字の通り報告があつたから御参考		特別調達廳總裁	第一九	地方課長	昭和廿三年四月拾五日附			
外務省	本件に關し今般橫濱連絡調整事務局より		長官						

0516

(經濟部長後任はペーバン中佐)しかして従前の調達部は軍政部から分離されて特別調達部となることに決定した。右報告する。

本信写送付先 連絡調整東海北陸事務局長

0515

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0325

38

N/1.0.0.2-1

地方課長

東海調整第五八號
昭和二十三年五月十日

連絡調整中央事務局長官 殿

東海北陸連絡調整事務局



0518

1248

軍政機關の日本譯稱呼の統一に關する件
 進駐軍軍政機關たる Regional Headquarters 及び縣單位の Military Govt. 使用せられ日本譯は從來地方軍政部、地區軍政部、縣軍政部等が不統一に使用せられ日本側諸機關の連絡に往々不明を缺くことがあるので例へば Region は地區軍政部 M.G. Team は縣軍政部兩者を綜合して地方軍政部と稱する等日本譯稱呼を全國的に一定せられる様中央に於て御配慮を煩はし度い

本信繕姓先 連絡長官

本信寫送付先連絡調整事務局長

東海北陸連絡調整事務局

右通報する

別紙

昭三三、四、一〇附漢字表カニシハナリ

全文表表の上標付のこと

公 信 案

外 務 省

0517

RA'-0005

0326

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

A 10.0.2-1

清

昭和二三 二二〇四 平

名古屋 本省

九月十八日 一〇時 官崎事務局長

東海調整第一四号

(福井縣の軍政部管轄変更に関する件)

九月二十五日以後福井縣を東海北陸地方軍政部管下に編入することとなつた旨同軍政部(エグゼキユティブ)から内報された。起調としても右に準じて管轄変更されるものと考えるが何分の儀御回示願したい。

横浜、京都退勤へ轉報した。

配布先 一地、長官、次長、一部長、官祕、一總

文、電

連絡調整局
中六才
23.9.20
文書係

記帳済

0519

外務省

RA'-0005

0327

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

中

12 (中)

A'1.0.0.2-1

近き軍政部設置に關する件 (昭二三、一〇、一一)

一、從來近き地方を管轄する獨立の軍政機構存せず第一軍團軍政部において兼ねて當地方の事項を處理してしたので、當方においてはその必要を痛感し、特に同地方を管轄する日本側政府機關の大部分が當大阪に在る關係上同軍政部の當地設置方について適當の機會に關係當局に當方希望を申入れたく考へていた。

二、たまたま九月二十二日京都において開催せられた近き地方連絡調整委員會第二部會に同席した第一軍團軍政部オモハンドロ大佐 (Col. O'Honndro) 來年一月離阪予定の大阪軍政部長クレイグ大佐の後認として九月中旬米國から着任し來る十一月から大阪軍政部に勤務する予定の由。)と會談中本件に言及したところ、同大佐は自分が着任して第一に氣付いたことは軍團軍政部が近き地方の事項處理に煩されて軍團管下全体の軍政事

大阪連絡調整事務局

0520

項統轄の機能がそれだけ阻害されてゐることで、バインズ軍政部長 (Col. Burns) に話したところ軍團軍政部もその考だつたが若干の困難があり目下行惱みになつてゐるといふことであつたが、自分は是非これを實現させたい考で近く大阪で第二十五師團と話をする予定であるが、大阪に設置方早急に實現困難の場合は京都でもいゝからとも角も軍團軍政部から獨立した近き軍政部設置は絶体に必要と考へると述べ、假に事務所だけ大阪において職員が京都から通うという案はどうであるうかと問うなど、非常な關心を示した。

三、同日右會議後バインズ軍政部長の意向を暫して見たところ、同部長は本件實現には(イ)近き軍政部要員充楚(ロ)事務所用建物の獲得(ハ)職員及び家族の住宅斡旋の三點に困難があるので一時行惱みになつたが、決して抛棄したわけではなく、幸いオモハンドロ大佐が着任したので目下同大佐に一切をまかせて

大阪連絡調整事務局

0521

RA'-0005

0328

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

研究して貰つてゐる次第で、自分も大阪に近き軍政部を設け
することの必要性は十分認めてゐる。右三點のうち(イ)及び(ロ)
は何とか解決できると思うが、問題は(ハ)でこの點については
第二十五師團の厚意的援助に俟つ外はないと述べた。

四、次いで同二十四日當地において開催の近き連調委員會第二部
會において本官が開會の挨拶中に「本部會の活用によつて近
き地方を管轄する軍政機關と日本側政府機關の所在地が異
なる事實から生ずる不利益を減ずることができれば幸甚であ
る」と述べたのに對し同部長は第一軍團としては若干の困難
が解決されれば大阪に近き軍政部を設置したい考であると言
明した。

五、九月末前獨オモハンドロ大佐は本件打診のため來阪したので
、十月八日第二十五師團參謀長ミルナー大佐 (Col. Miller) の
話合の模様を訊したところ、同大佐は一應話があつたが二十

大阪連絡調整事務局

0522

五師としては家族住宅の余裕のあるのは大津地區だけで、大
阪府では今後六ヶ月間に一四〇戸不足する勘定なので第一軍
團に持出したところスウイング司令官に否決された経緯もあ
り、簡單には都合できない實情である。いづれにせよ第一軍
團から正式の指令なり照會が來なければ當方も正式な研究は
始められない。もつともキン師團長 (Major Gen. Kean) は本件に比
較的熱心のようなのであるから、話が表向になつたら實現の可能
性はないとはいえない。又、第一軍團から決定した方針とし
て指令して來た場合には師團としては何とでもして都合しな
ければならない立場にあることは勿論であると述べた。

六、十月九日京都でオモハンドロ大佐にその後の状況を訊したと
ころ、先週(九月二十七日―十月二日)は萬事スラスラと行
き、實現の見透しがついてはいたが、今週になつて逆轉し、八
日スウイング司令官は否決の決裁を與えた。これでパインス

大阪連絡調整事務局

0523

RA'-0005

0329

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

發信用 執務用													
主信	甲	乙	丙	丁	備考	A10002-1		12					
名 件		先付送寫		名人信受		管 主		文 書 課 發 送 日		附 屬		備 考	
近き軍政部設置に関する件				横濱事務所長		第一部長		昭和廿三年三月廿一日		第一部長		昭和廿三年三月廿一日	
本件に関する大阪事務所報告書				長 官		地方課長		昭和廿三年三月廿一日附		附 屬		昭和廿三年三月廿一日附	
の分率便により当方に送付裁し、前許轉送する								昭和廿三年三月廿一日附		附 屬		昭和廿三年三月廿一日附	
公 信		名 件 録 記		名 人 信 受		名 人 信 受		正 校 (原 稿)		正 校 (原 稿)		正 校 (原 稿)	
								昭和廿三年三月廿一日附		昭和廿三年三月廿一日附		昭和廿三年三月廿一日附	

大阪連絡調整事務局

0525

大佐からの上申が二回否決されたことになるので（第一回目は九月中旬、前記「行き悩みになつた」とあるのがそれである。）同大佐から更に本件を持ち出すのは一寸困難な状況にある。日本側の希望を如何なる方法で表明するか研究して見られたいとのことであつた。

七、目下のところ以上のような情勢で形勢は一應傳滞した形であるが、適當な機會と方法があれば本件を更に持ち出す見込は十分あると思われる。

寫配布先 連絡調整中央事務局
横濱、京都各連絡調整事務局各一部

0524

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0330

RA'-0005

0527

横濱連絡調整事務局

官ビースレー準備に而るの機会に諸一見九が其の要欲
 左の通り（ワツワ副司令官も全席）。

自分より自分の経験に依れば此種顧問は其の人選の如
 何及之が利用方法に依つては随分弊害が生ずる、即
 ち地方軍政部に於ては該局地元の人を採用するが
 普通であらうか或る程に於ては我前極めて然る地位
 に居る地元の人物を英語が出来るといふ又やがて法務
 課に採用し此方に其人物が直政内務事務、経協
 専任内務より模倣するとの連絡事務に当り法務

A'110.0.2-1
14

一部

秘 幸便

浜田機密本方六七〇号

昭和三年十一月二日

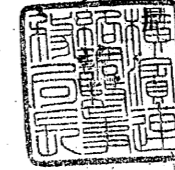
連絡調整中央事務局

長官 朝海浩一郎殿

軍政部に日本人顧問採用の件

東海北陸連絡調整局長十月七日附貴長官宛 東海調整
 極秘カ一三八号 軍部連絡局長十月十二日附貴長官
 宛 連絡調カ一八八号 宛し十月二十九日カ八軍台政部司令

横濱連絡調整事務局
局長 鈴木九



横濱連絡調整事務局

4525 0526

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0331

譯長の名に於て直接被追放者（夫に代えて従来地
 位より人士）及模範当局と接觸之に指令するや
 うに成り多大の弊害を生じた如き例もあり、余程障
 害を期する要あり、他方最近特調の方で進駐軍團
 係邦人最高顧問の孩子を六回ニテ内一六〇〇円に決定し
 た由に之に倍加俸の最高五〇〇のノを加えんと、
 一三、〇〇〇円位に成る由であるが、日本例としては右の如き
 孩子を得るものは、大学教授、邦道存疑の邦長又
 はそれ以上の学識、経験、職分を有するものがある、

横濱連絡調整事務局

0528

之を濫用するといふ本例官更との權衡も破れるわけ
 であるとい説明した。右に於て西人より福井縣軍政チーム
 に代えから非常にはい顧問を足附せ、うまく行
 つてゐる例があり、かうした希望が強くあらうたわけ、
 邦人顧問が直接日本人に命令する様な地位は与
 へぬ筈であり又顧問も高いカテゴリーの孩子を子へ
 る場合は軍政チームから推薦して特調の方で決定す
 る筈で其処でチームが出来てわけである。然し誰の趣
 旨は理解しんがらうか、研究してみて或は他方へ

横濱連絡調整事務局

0529

RA'-0005

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

0332

幸便

取
扱
駐
在
心
地
下

京都連絡調整事務局
局長 武内 龍次

昭和三十二年十二月十四日

英占領軍管下地域を第一軍團管下に編入の件

十二月十一日第一軍團司令官スウキング少將及び軍政部長ヘインズ大佐は本官に對し近く廣島を除く英占領軍管轄地域は第一軍團管下に編入せられ同地区の軍政も同様第一軍團が擔當することとなる豫定の旨内報した。

右に關連し京都軍政部長コワルスキー大佐より、十二月十四日本官に對し同大佐は本月二十日大阪軍政官に轉任し、現大阪軍政官オモハンドロ大佐は近く設置豫定の近畿地区軍政部長に轉じ、京都軍政官には第八軍戦犯委員會勤務クロケット大佐が就任する由内報があ

京都連絡調整事務局
局長 武内 龍次

0531 文書 5261

横濱連絡調整事務局

0530

何云云やうかも知れぬと陳べている。
出参考途に報告します。

本信宛送付先 本部 東海地陸各地方事務局

RA'-0005

0777

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

12
A1002-1

幸便

取以注意

上等
二層
三層
四層
五層
六層
七層
八層
九層
十層

阪連第二九二號

昭和二十三年十二月十六日

大阪連絡調整事務局

局長 島重信

連絡調整中央事務局

長官 朝海浩一郎 殿

近畿軍政設置に關する件

十二月十三日、現大阪軍政部長クレイグ大佐明年一月離任の際の後任部長に予定され十一月初めから當地軍政部に勤務中のオモハンドロ大佐は小官に對し、近畿軍政部大阪設置の件は二度迄第一軍團司令官により否決され行惱みになつていたが、最近再び取上げられることになり近日中に第一軍團から係官が打合せに来る予定の旨内話したが、十五日同大佐の内示した任命辭令によると十二月十三日附を以て同大佐は近畿軍政部勤務を命ぜられ、同日

大阪連絡調整事務局

0538

連絡調整中央事務局
23.12.18
文書係

幸便

つた。御参考まで。
右はいづれも内報なるについては取扱に御注意ありたい。
本信寫送付先 横濱、大阪、神戸、中國、四國各連調

京都連絡調整事務局

0532

RA'-0005

0774

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



附を以て京都軍政部長コヴアルスキー大佐か大阪軍政部勤務を命
ぜられた模様である。小官の質問に對し同大佐は、實は事務所に
ついて二十五師團は現在キャンプ大阪か使用してゐるビルディング
（御堂筋安田ビル。第二十五師團司令部の北隣りの建物）の一部
を提供するつもりらしいが少し狭いように思われるので、第一軍
團と打合せて要員の數を定めた上二十五師と折衝するつもりであ
る。店開きは今のところ明年一月七日頃の予定である旨を答えた。
右は十二月十四日附京都連調局長發貴長官宛公信京連調第二七
五號とも符合するので近く當地に近畿軍政部が設置されることは
一應確定したものと推定される。ついでにはかねて稟請の通り明年
度予算においては右情勢に即應するよう當事務局の陣容整備實現
方是非共御配慮願いたく更めて御依頼する。
なお、右に伴い適當の機會に當事務局の名稱を近畿連絡調整事
務局に変更方併せて御考慮願いたい。

本信寫送付先 横濱、京都及び神戸各連調大阪連絡調整事務局

0534

RA'-0005

0335

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RA'-0005

0337

神戸連絡調整事務局

ン中佐(第二海濱司令部)ハーパー・ワグマンズ・フィールド中佐
 一第セロ・I・D(司令官ニコラス・A・パロン中尉)であつ
 てこれらは第八軍司令官の直轄するところである。語つた。
 右の結果神戶ヘイス兵司令官は第一軍團神戶地区兵隊とある
 様様である(憲兵司令官は「ジョセフ・ウエスト」大佐であつた
 が昨日附を以て「ロバート・D・シャープ」少佐が憲兵隊長に任
 命せられ「ウエスト」大佐はG-1の長に任命せられた。

0538

要件調査方課

神戶「ヘイス」司令部「ピアソン」ハ代將及幹部將校の内話
 に依れば神戶「ヘイス」は從來第八軍司令官の直轄下にあつたが
 本年一月十五日以降第一軍團の管下に入る。このときから
 ノハ代將はその機会に横濱に轉勤さる。一月十五日以降特定の部
 門を除いてすべて第一軍團の指揮命令を受けることとなる。右は
 軍内部の系統變更であつて實質的には何等變ることとなる。右は
 特定の部門は給給部(ロバート・D・シャープ)司令官シリル・D・ロ
 1

神戸連絡調整事務局

神連調第六號
 昭和二十四年一月五日

連絡調整中央事務局局長官 殿

神戸連絡調整
 局長 田中



24.1.17
 文書係

神戶「ヘイス」編成替の件

0537

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RA'-0005

0338

組織

神戶ベース編成暫の件 (三四一月)
神戶ベースは従来第一軍司令部の直轄下にあり、昭和二十四年一月十五日以降第一軍團の管下に入る事となった。
命令系統の変更については神戶ベースは一月十五日以降特定の部を除くすべて第一軍團

0540

A1007-1
12

秋 一 部
秋 書 部
秋 部

濱濱機密他第二一號
昭和二十四年一月七日

横濱連絡調整事務局
局長 鈴木 九 萬

武内京都連絡調整事務局長 殿

近畿地方軍政部設置問題の件

六日當地で御話のあつた本件について七日第八軍軍政部のワッツ大佐に尋ねた處右については第一軍團の方から近畿地方軍政部を大阪設置方について第八軍の承認を要請して来て居り目下當方で研究中で問題は大阪方面の進駐軍住宅の不足もあるが最大の問題は軍政官の人員不足であつて今何んとも云へぬが決定次第連絡しようとの事であつた

本信寫送付先 中央連絡局長及大阪連絡局長

0539
102

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

ペン中尉)であつて之等はオハ軍司令部
の直轄するところである。

0542

の指揮命令を受けることとなるが在は
軍内部の系統変更であつて実質的には
何等変更はない。
特定の部門とは 神給部(神・M)司令部シビル
C.ロートン中佐) オニ港湾司令部(ハーバー、W.
マンスフィールド中佐) オセ・C.エロ)司令官エラス、A.

0541

RA'-0005

0779

地方

四國第一五號

昭和二十四年一月十三日

四國連絡調整事務局長

連絡調整中央事務局長官殿

四國地機軍政事務方第一軍團編入並に

英連邦軍四國撤退に際する件

各手十一月二十四日付京都發長官宛京連調第一七號報告の通り四

國地区軍政事務は十二月十七日以降第一軍團管下に編入せられた。右

は一般英連邦軍が四國地区より全面的に撤退することとなつたことに候

連との事。

従来四國地区に駐屯しておる五國軍は總數(將校並以下士官兵共)僅かに

二十名にわたつたが今般右は全面的に引揚がることとなり既に四國軍政部及び

各軍政部の事務に従事してゐた英連邦軍將校及以下士官並の

要再回地方課

四國連絡調整事務局

0543

24.1.17 14:38

0544

高松英連邦情報隊長(以下)以下士官は月初月中旬に大々在地方
に出発するに候つた

今ほ残務処理並としてP.D.救正理のたりの高松には連絡將校ライネン公

大尉情報隊下士官 G.E. 志山はF.S.S. 三名及びG.E. 一名總

島にはF.S.S. 各一名が残つてゐるが之等も三月頃までは全負

引揚の豫定である。

R.T.O.は既に各年十一月下旬英軍が引揚げて米軍に官理を

替つた

四國地方駐屯の英軍は全部濠洲軍で大半引揚の濠洲軍は一部

は濠洲に歸還し他は吳地方に移駐の部である。

尙英軍官理下にあつた旧軍事施設は既に昨年四月その大部今迄

は悉く返還済みで現在先方に保留してあるのは四國各縣に一つづつ

の規模な飛行場の滑走路と其地若干の施設に過ぎない事。

四國連絡調整事務局

RA'-0005

0340

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

中
信
明
報
告
置
通
の
由

本
法
運
付
先
本
位
運
付
先

中
央
連
絡
調
整
事
務
局
長
官
務
員
京
都
中
國
連
絡
調
整
事
務
局
長

四
國
連
絡
調
整
事
務
局

0545

RA'-0005

0341

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan